



53



39



46



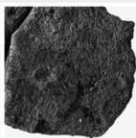
60



49

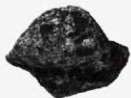


36



1 : 1

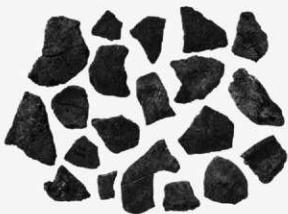
37



—



42



強熱を受けた土器破片



61



63



67



64



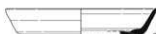
68



62



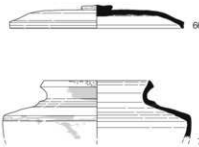
65



69



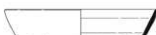
74



66



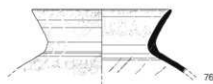
70



71



72



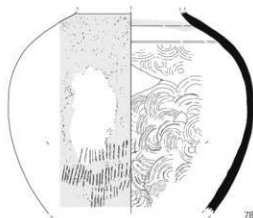
76



73



77



78



79





63



65



72



75



70



79



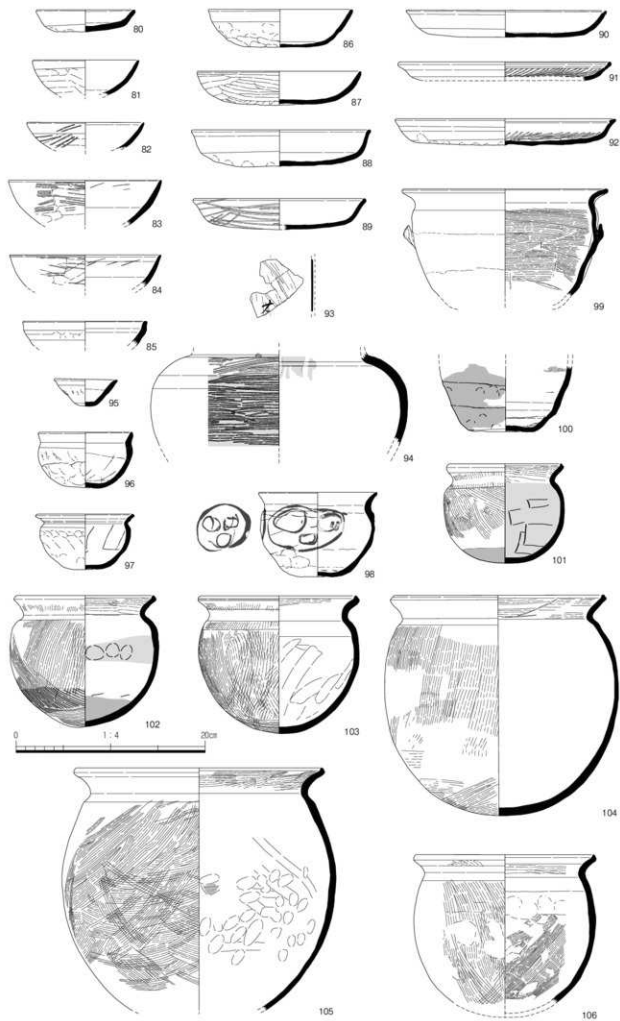
71



74



強熱を受けた須恵器片





92



81



87



90



89



103



96



97



98



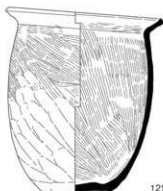
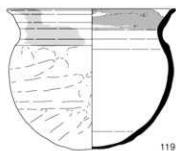
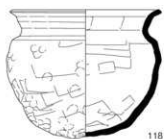
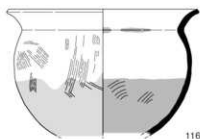
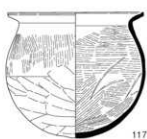
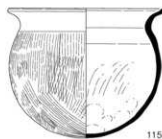
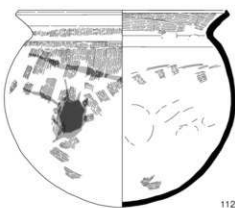
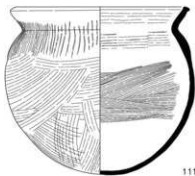
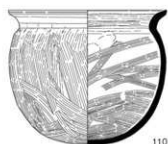
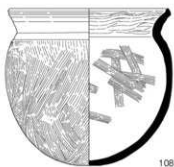
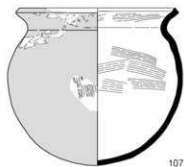
104



101



100





119



118



117



120



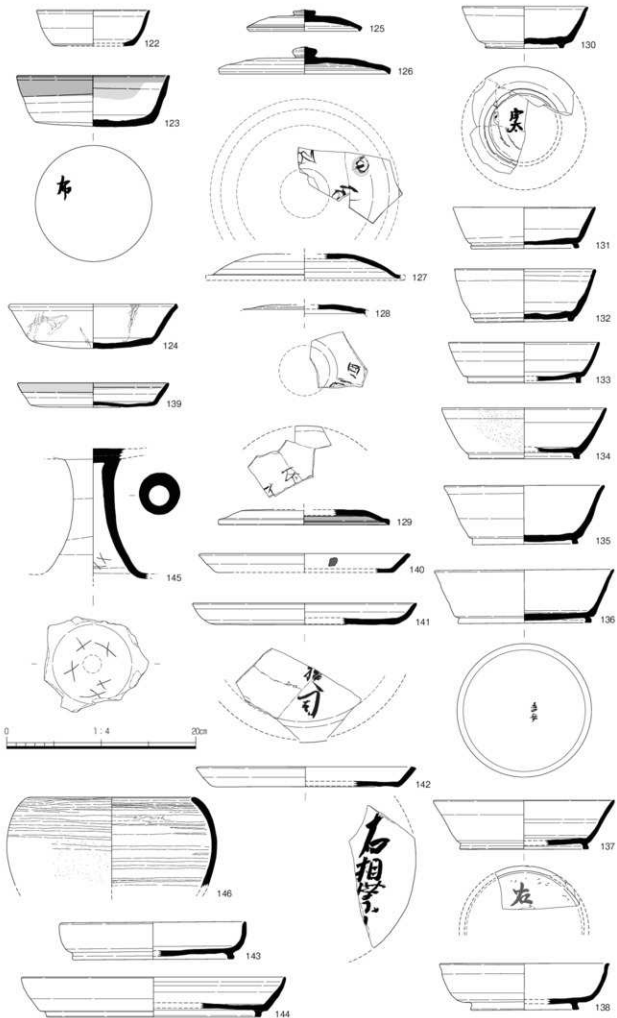
109



107



121





132



136



131



124



123



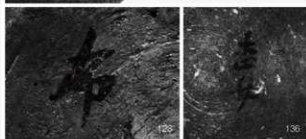
129



127

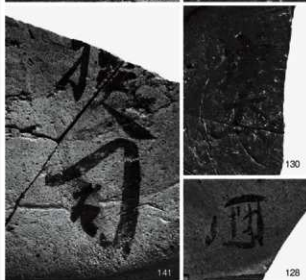


142



135

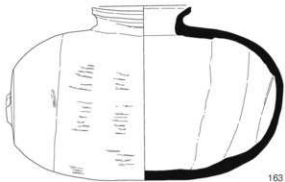
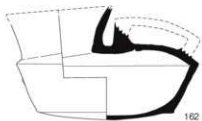
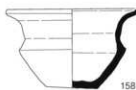
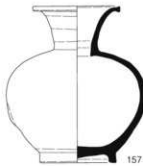
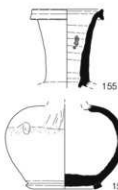
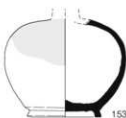
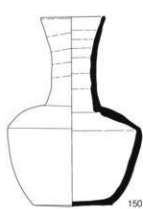
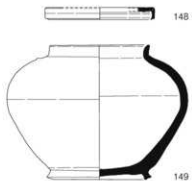
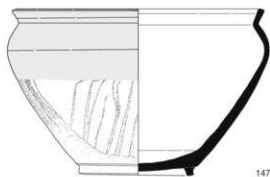
136



141

128

123・127~130・136・141
赤外線写真 1:1





159



162



161



154



147



150



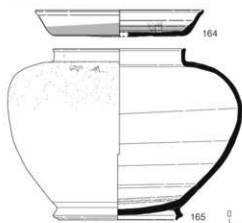
163



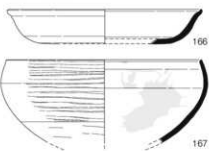
150

溝および包含層出土 土器・土製品

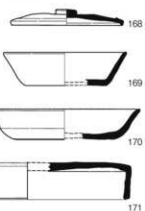
坪内道路南側溝SD9662



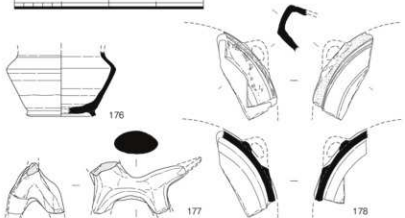
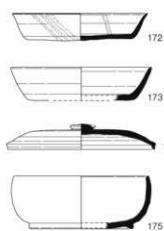
坪内道路北側溝SD9661



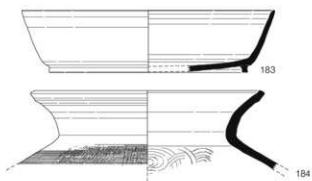
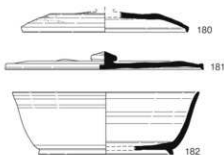
南北溝SD10048



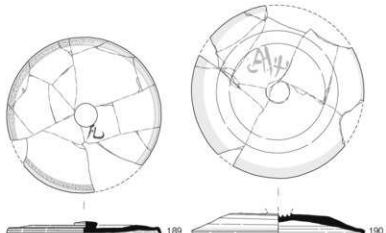
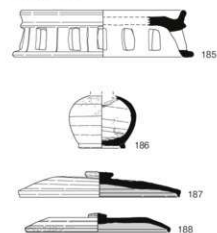
三条条間北小路北側溝SD9671



三条条間北小路南側溝SD9672



包含層出土土器





168



181



184



185



178



177



169



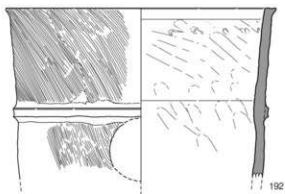
180



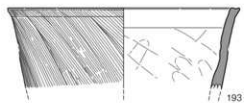
186



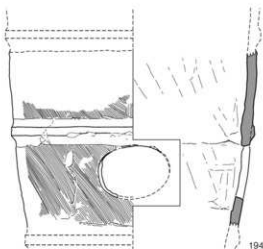
191



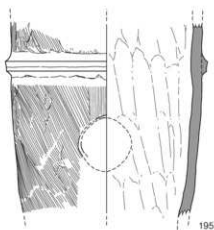
192



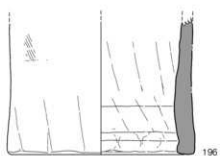
193



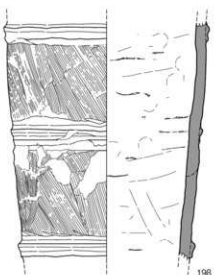
194



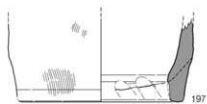
195



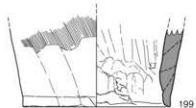
196



198



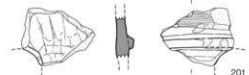
197



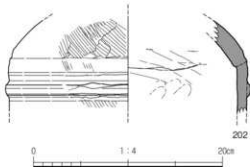
199



200



201



202





192



193



194



195



196



198



197

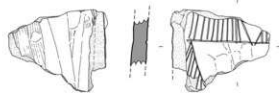


199

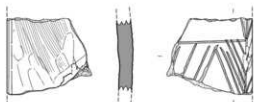


203

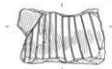
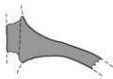
204



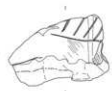
205



206



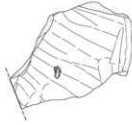
207



209



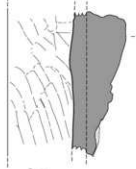
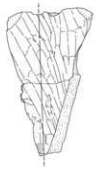
208



211



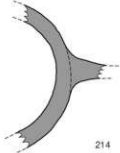
210



212



213



214



203



206



205



207



208



209



210



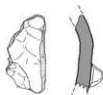
211



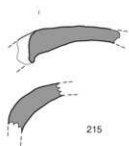
212



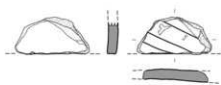
213



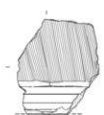
216



215



217



218



219



215



216



217

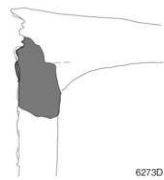
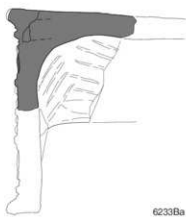
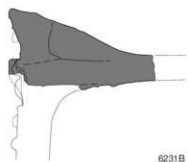
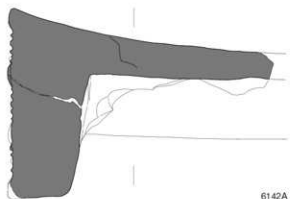
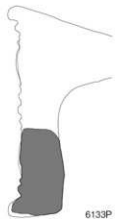


218



219

軒丸瓦 1





6133M



6133P



6142A



6225A



6231B



6233A



6233Ba



6271A

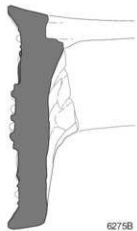


6273D

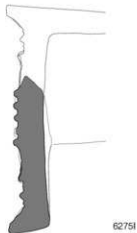


6275A

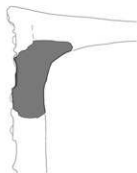
軒丸瓦 2



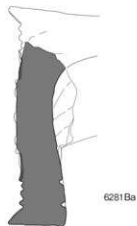
6275B



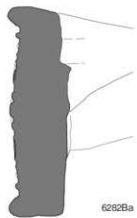
6275I



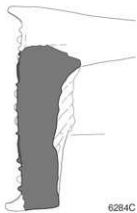
6279B



6281Ba



6282Ba



6284C



6311Bb



6275B



6275I



6279B



6281Ba



6282Ba



6284C



6311Bb

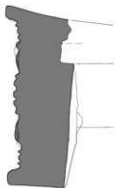


6284C 細部

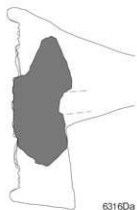
軒丸瓦 3



6316B



6316C



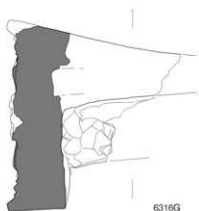
6316Da



6316Db



6316Eb



6316G



6316E



6316V

0 1:3 10cm



6316B



6316C



6316Da



6316Db



6316Eb



6316G

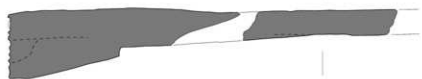


6316O

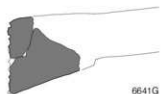


6316V

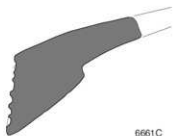
軒平瓦



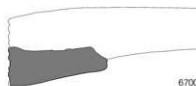
6641C



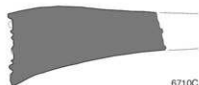
6641G



6661C



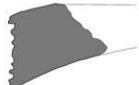
6700A



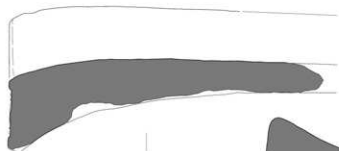
6710C



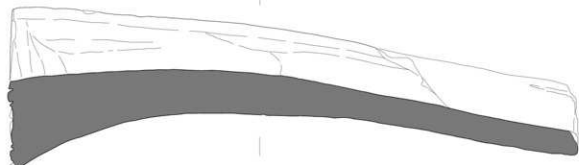
6711Aa



6711Ab



6721C



6732Fb

0 1:3 10cm



6641C



6661C



6641G



6700A



6710C



6711Aa



6711Ab



6721C



6732Fb



丸瓦 1



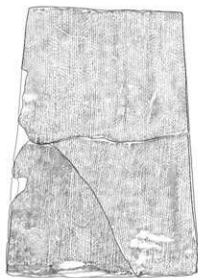
丸瓦 3



丸瓦 2



平瓦 2



平瓦 1



丸瓦 1 凸面



丸瓦 1 凹面



丸瓦 3 凸面



丸瓦 3 凹面



丸瓦 2 凸面



丸瓦 2 凹面



平瓦 2 凹面



平瓦 2 凸面

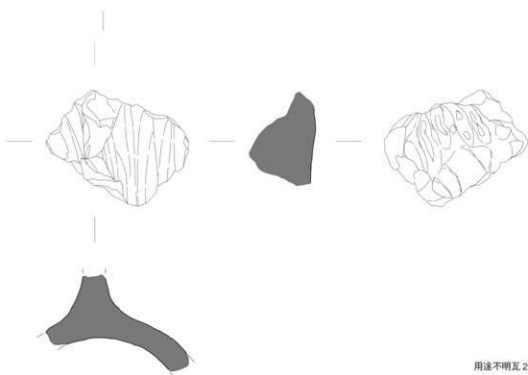
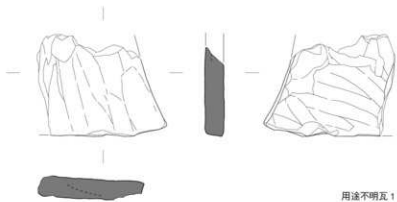
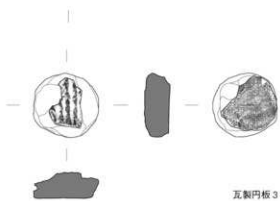
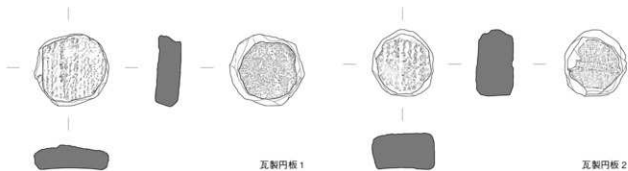


平瓦 1 凹面



平瓦 1 凸面

瓦製円板・用途不明瓦





|



瓦製円板 1



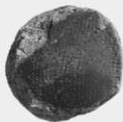
|



瓦製円板 2



|



瓦製円板 3



—



用途不明瓦 1



—



用途不明瓦 2



6



5



3 木口 赤外線画像
(原寸の200%)



3



4



8



9



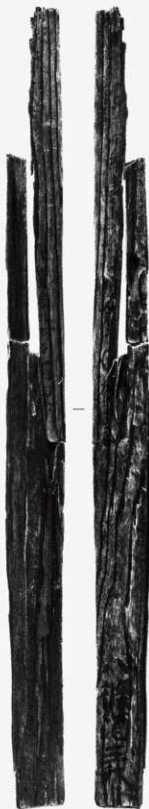
10



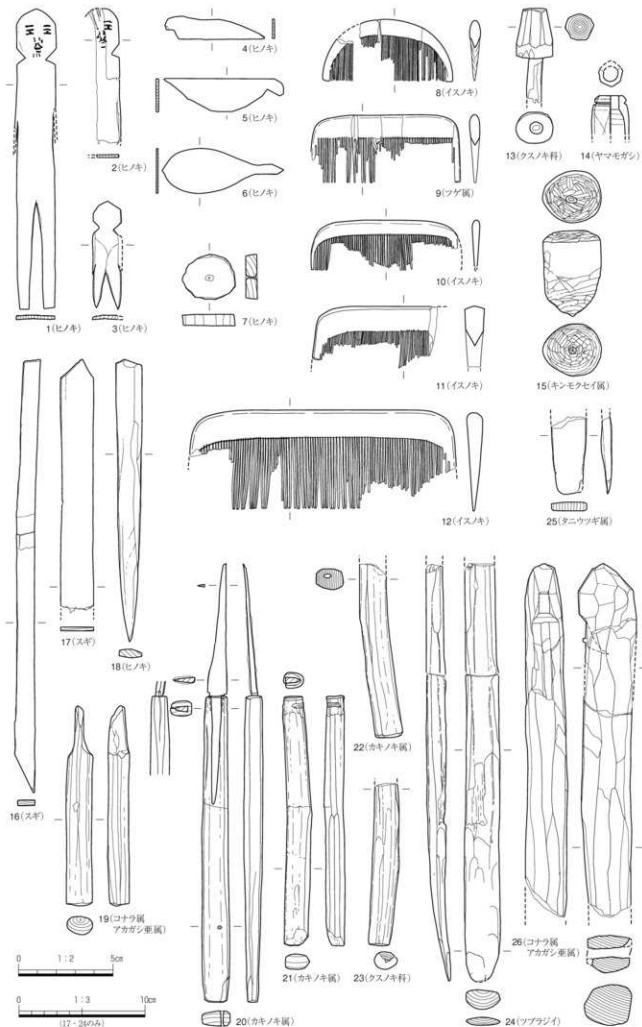
7

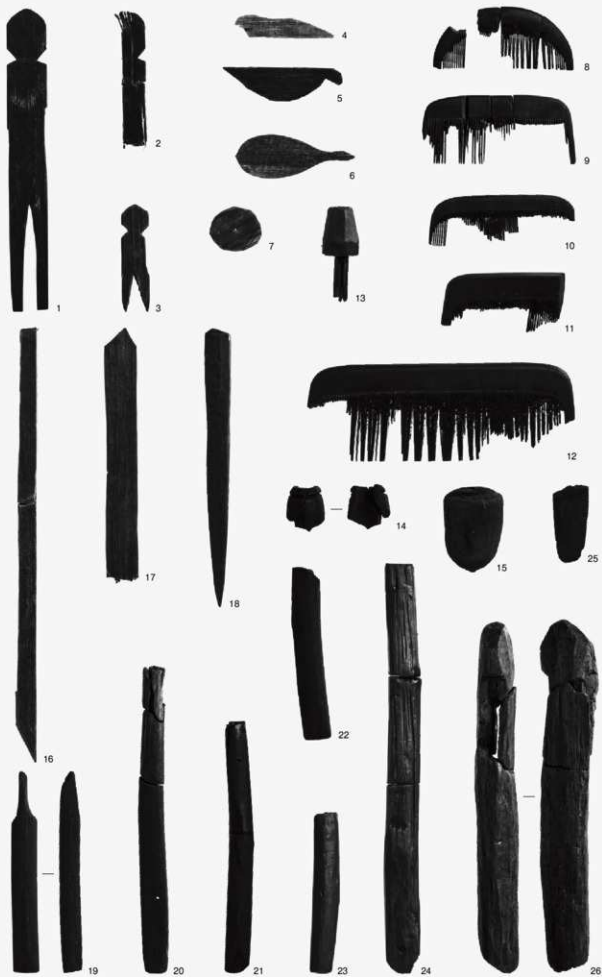


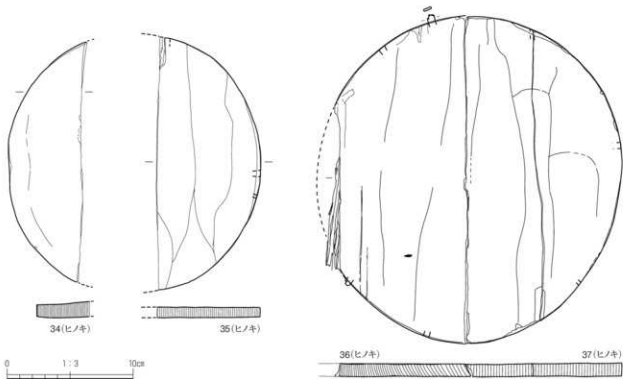
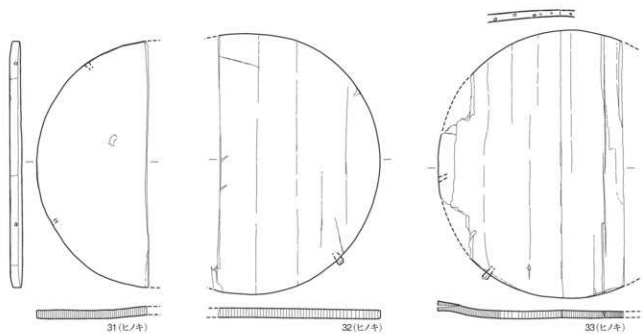
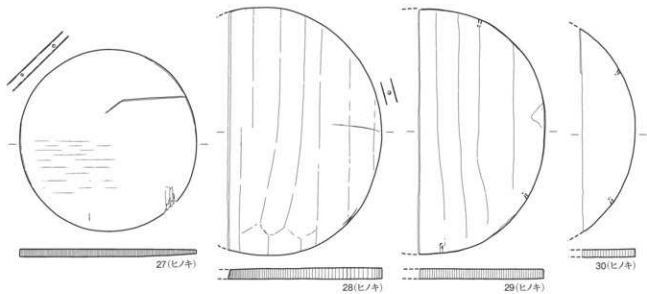
2



1









27



28



29



30



31



32



33



34

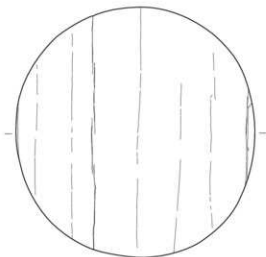


35

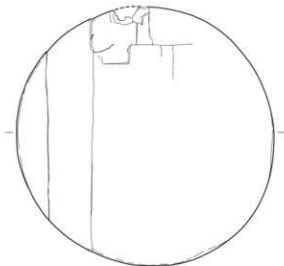


36

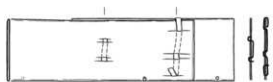
37



38(ヒノキ)

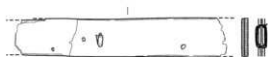


39(ヒノキ)



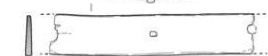
※復元側面図(左)と榑皮綴合模式図(右)

40(ヒノキ)

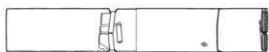


※榑皮綴合模式図(右)

44(ヒノキ)



45(ヒノキ)



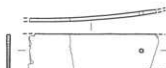
41(ヒノキ)



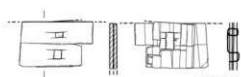
46(ヒノキ)



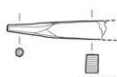
42(ヒノキ)



47(ヒノキ)



43(ヒノキ)



48(ヒノキ)





30



39



41



42



46



43



45



44



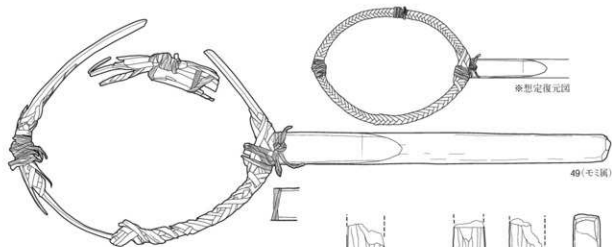
40



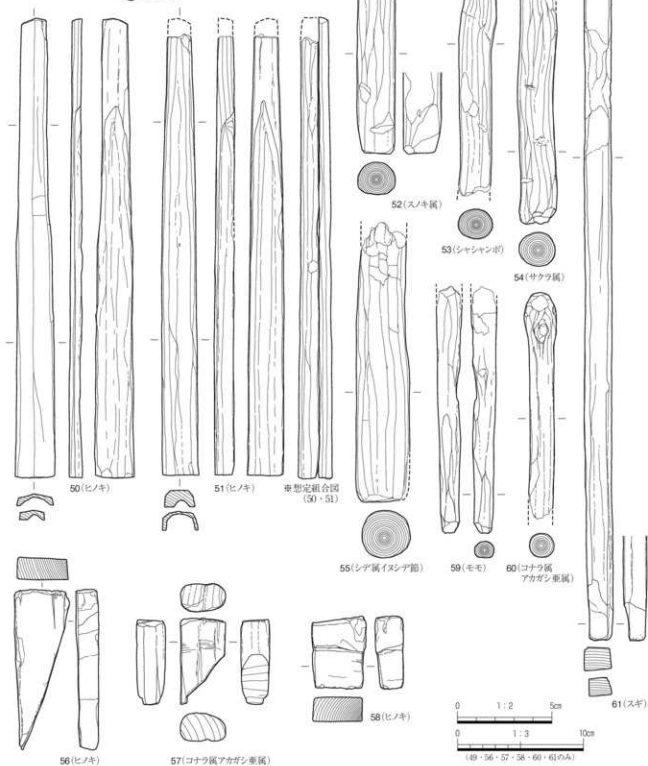
47

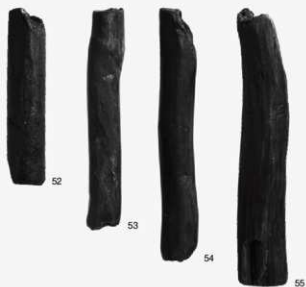
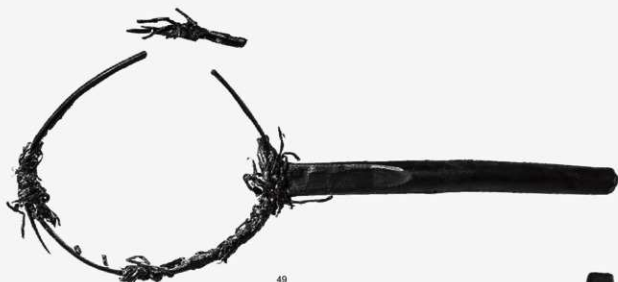


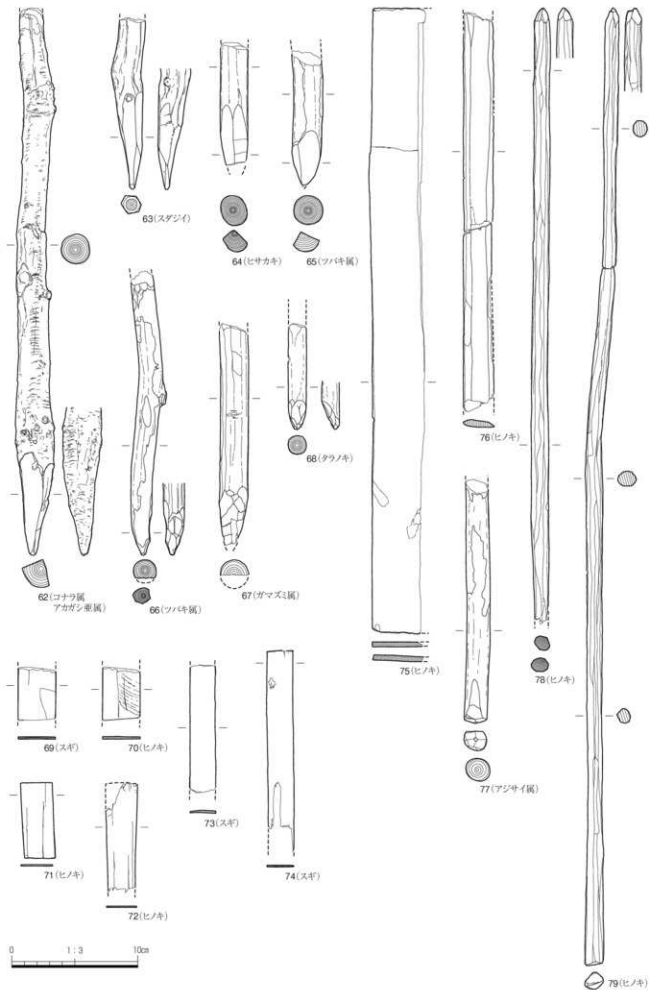
48

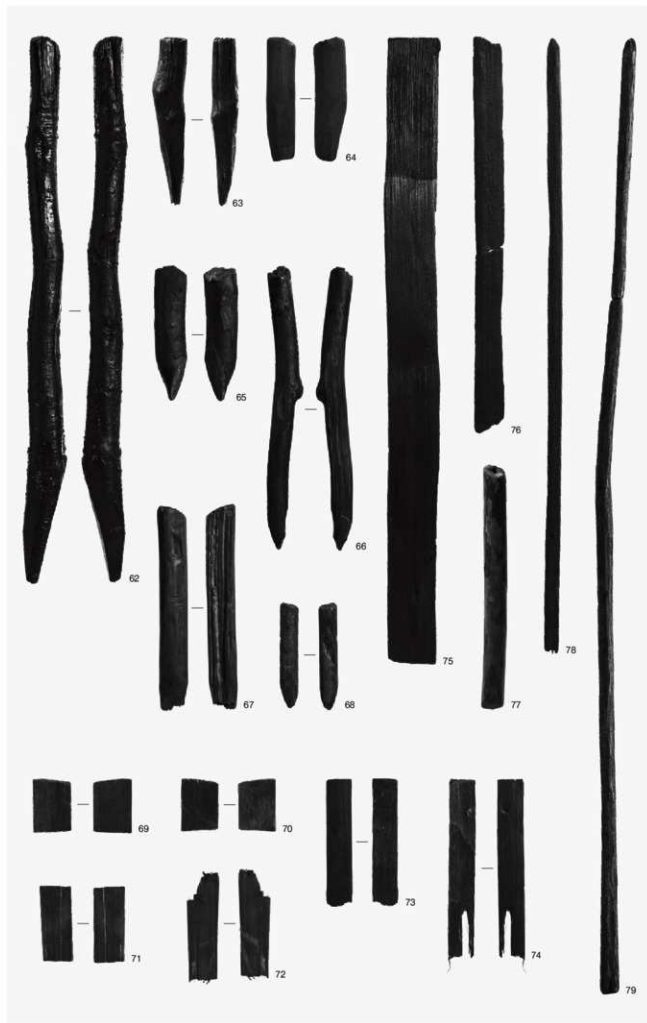


49 (モミ属)

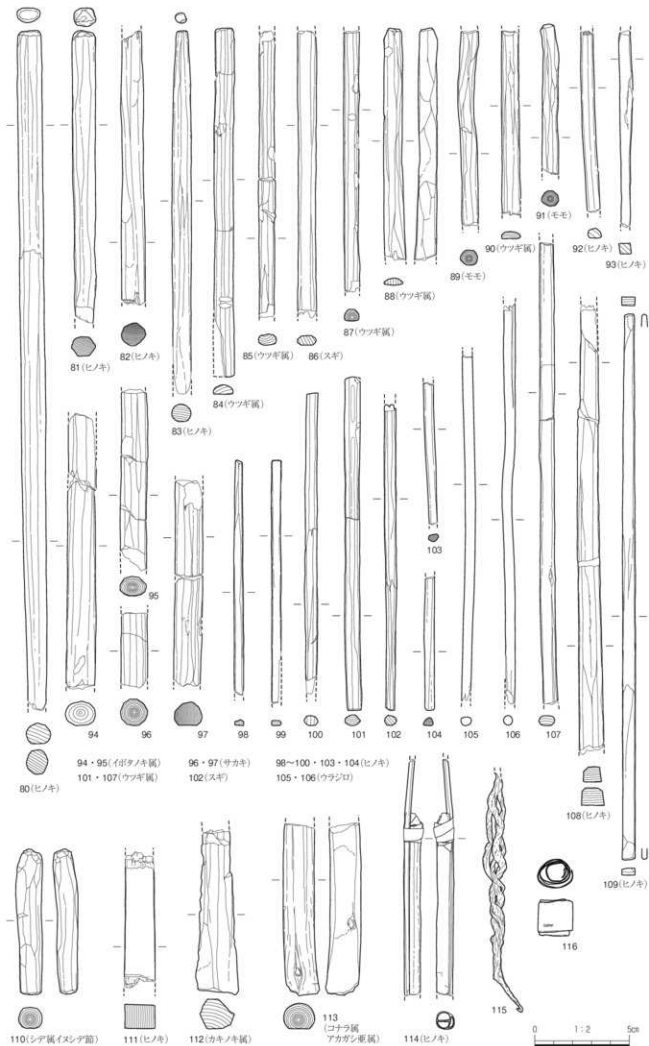


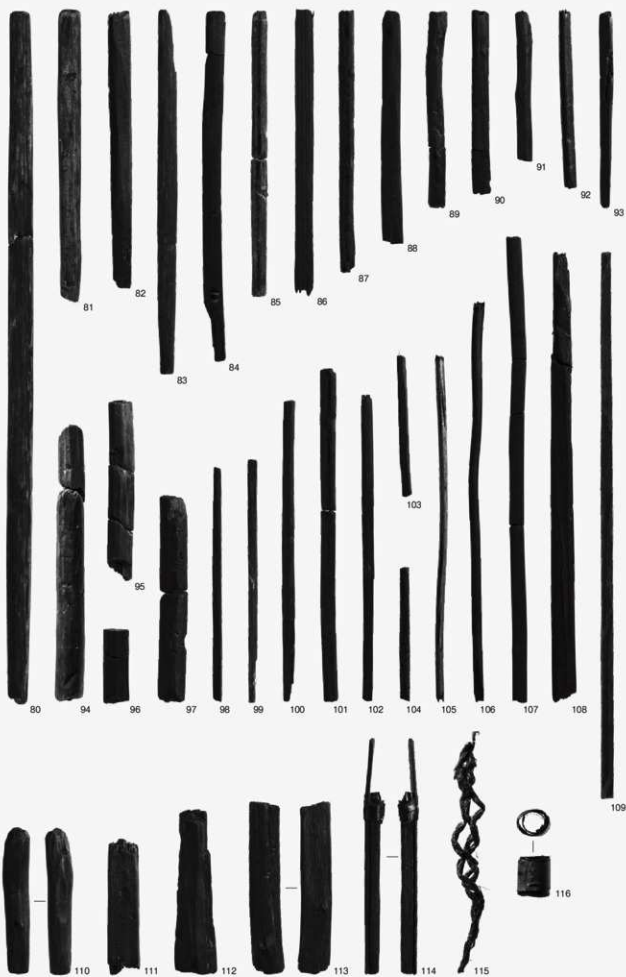




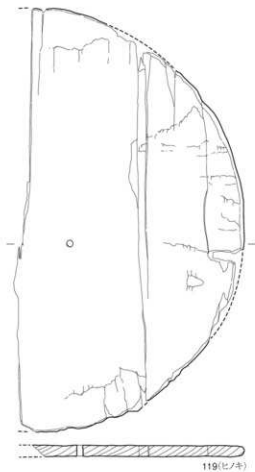
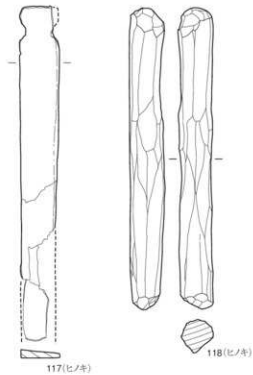


井戸SE9650採取穴・埋土出土 木製品 (加工棒・紐・樹皮)



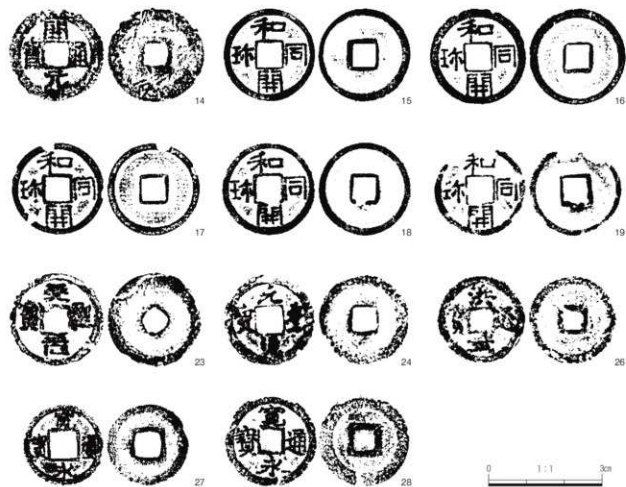
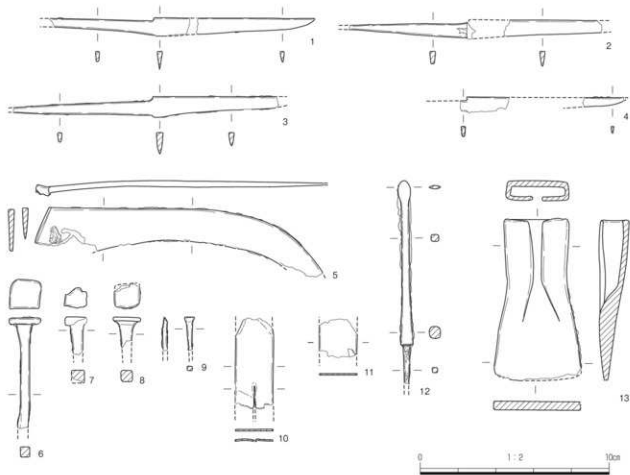


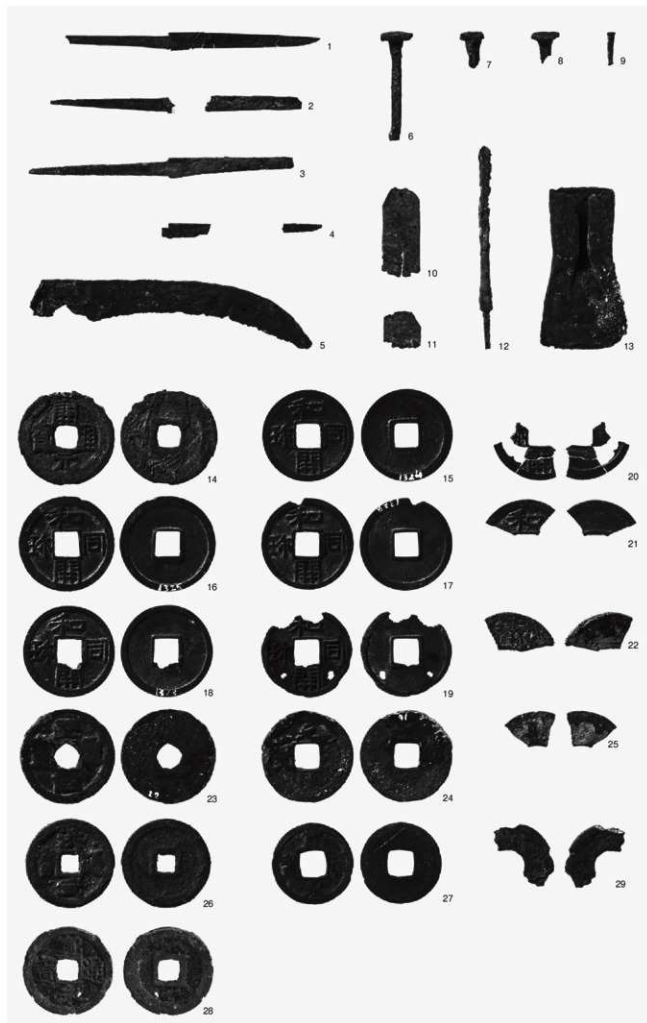
井戸SE9650掘方出土 木製品



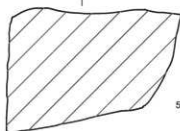
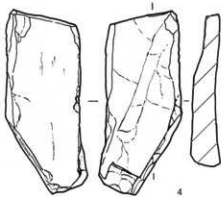
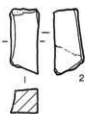
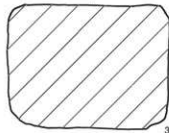
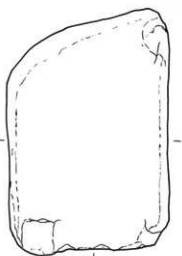
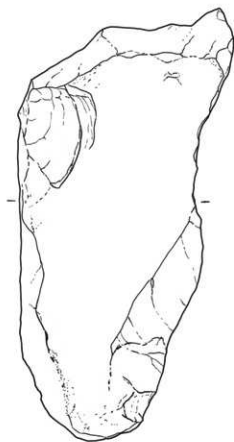
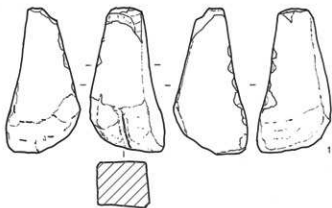
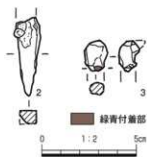
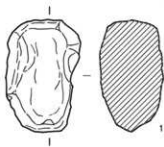


金属製品 (鉄製品)・銭貨





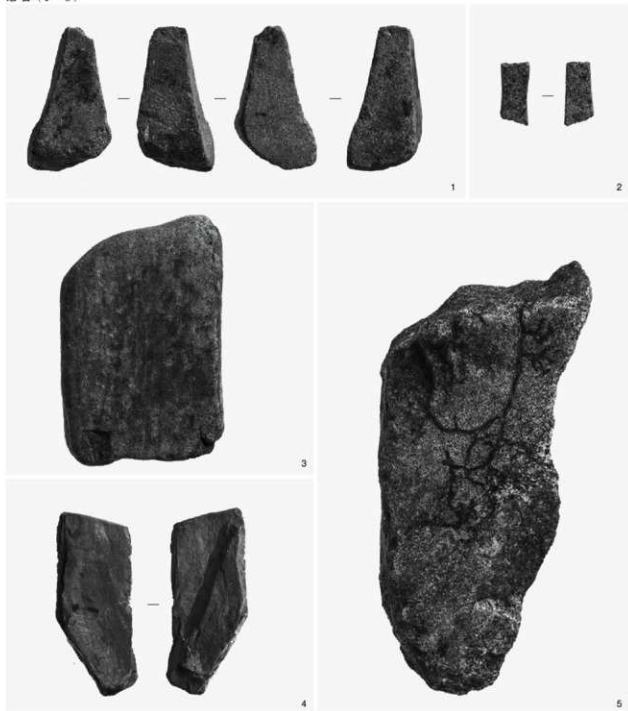
鉄製品・石製品



鉄製品 (1~3)

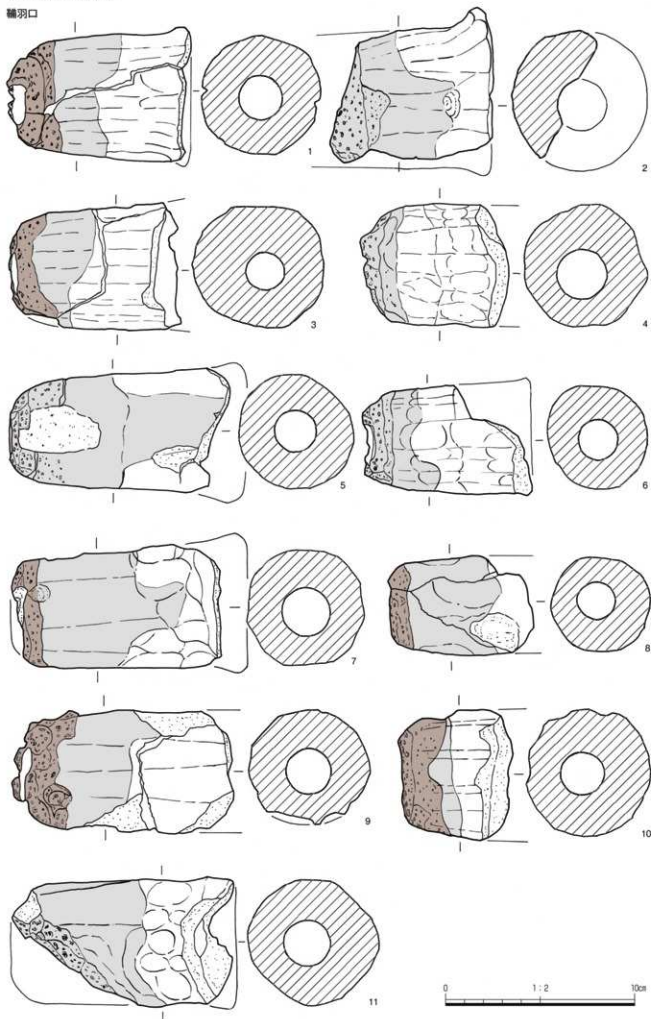


砥石 (1~5)



土製品 (輪羽口)

輪羽口





1



2



3



4



5



6



7



8



9



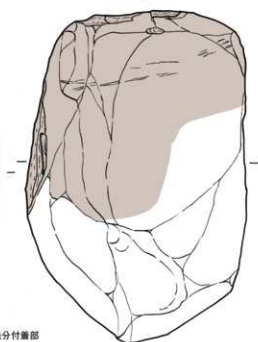
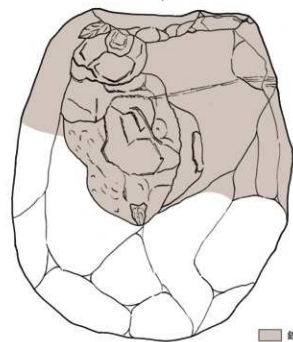
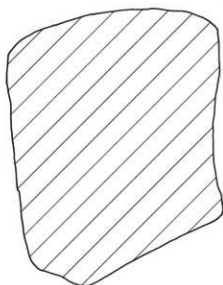
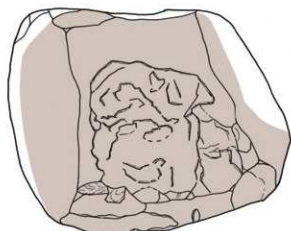
10



11

金床石

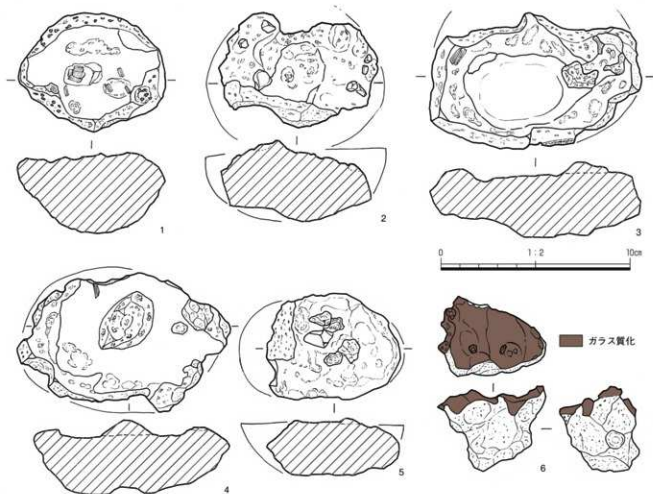
金床石 (SX9817出土)

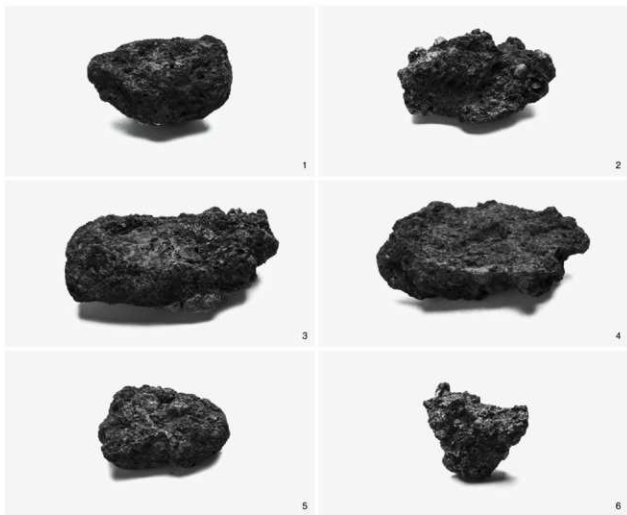


■ 鉄分付着部



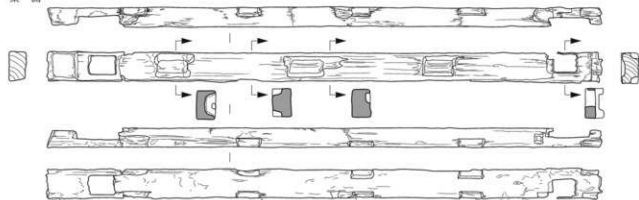
鉄滓類



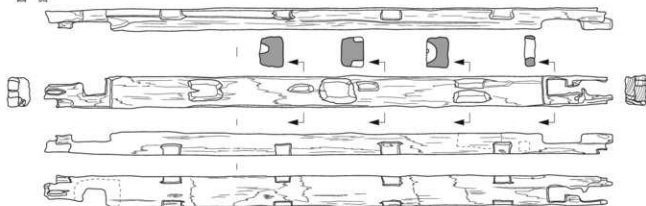


上段井戸杵土居柁

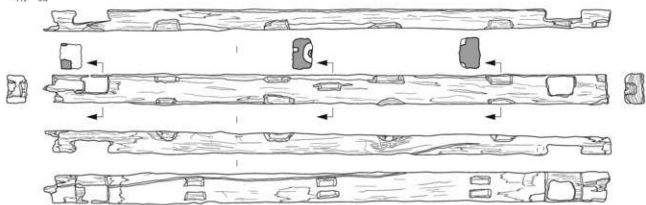
東側



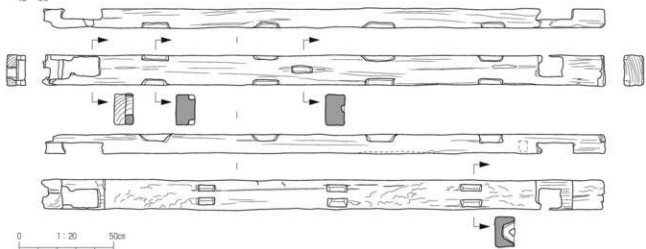
西側



南側



北側



0 1:20 50cm

東側

内面



上面



外面



下面



西側

内面



上面



外面



下面



南側

内面



上面



外面



下面



北側

内面



上面



外面



下面

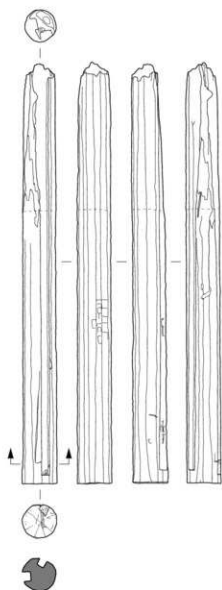


下段井戸枠隔柱 1

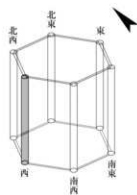
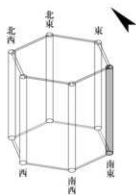
隔柱 (南東)



隔柱 (西)



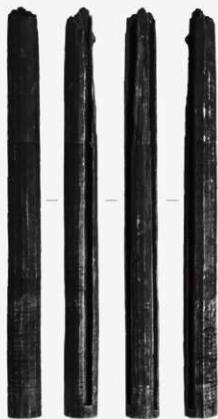
0 1:20 50cm



偶柱 (南東)

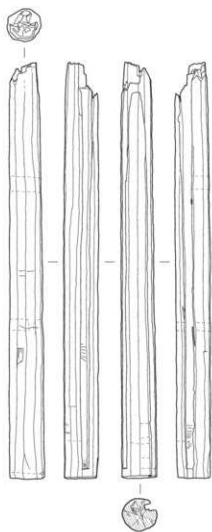


偶柱 (西)

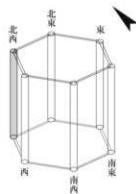
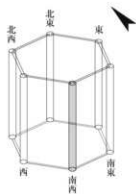
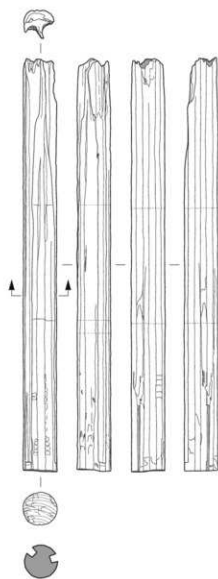


下段井戸枠隅柱 2

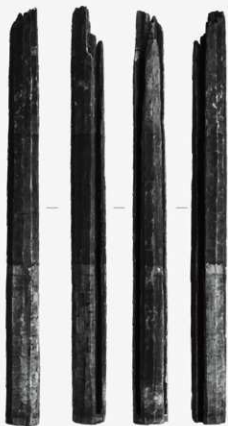
隅柱 (南西)



隅柱 (北西)



隅柱 (南西)

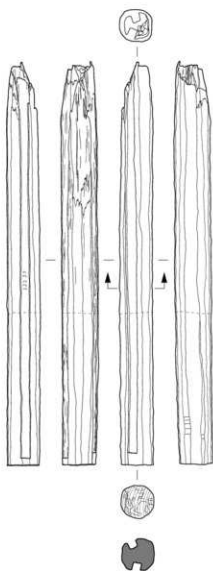


隅柱 (北西)

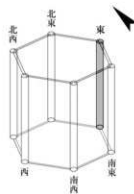
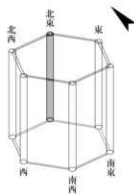
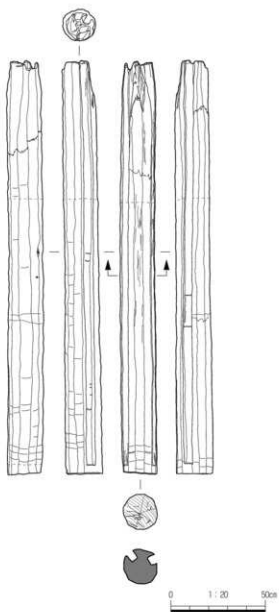


下段井戸枠隔柱 3

隔柱 (北東)

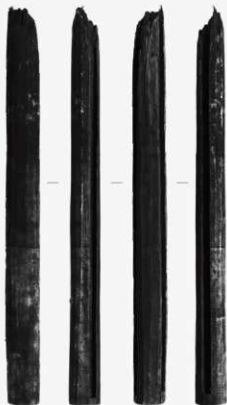


隔柱 (東)



0 1:20 50cm

偶柱 (北東)



偶柱 (東)



下段井戸枠横板 1



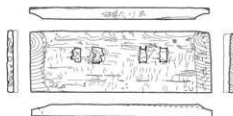
横板 A7



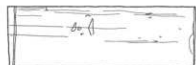
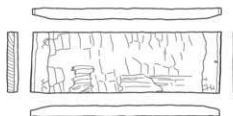
横板 A6



横板 A5



横板 A4



横板 A3

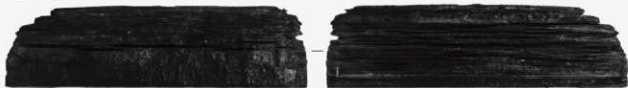


横板 A2

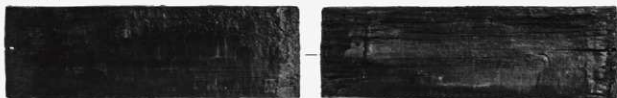


横板 A1

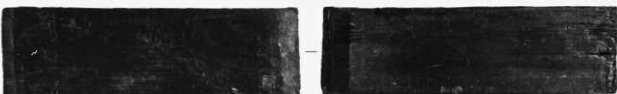
横板 A7



横板 A6



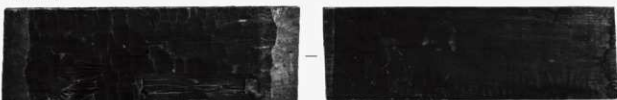
横板 A5



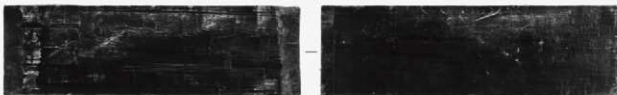
横板 A4



横板 A3



横板 A2



横板 A1



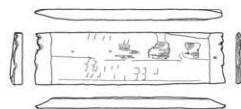
外面

内面

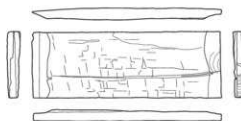
下段井戸枠横板 2



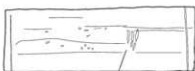
横板 B7



横板 B6



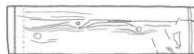
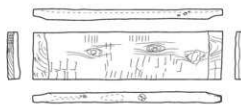
横板 B5



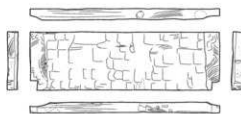
横板 B4



横板 B3



横板 B2

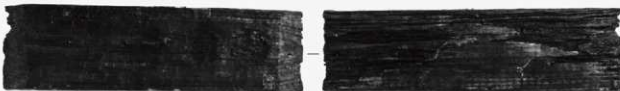


横板 B1

横板 B7



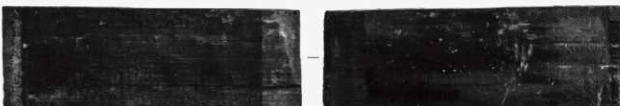
横板 B6



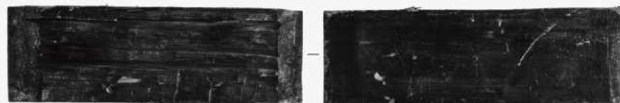
横板 B5



横板 B4



横板 B3



横板 B2



横板 B1



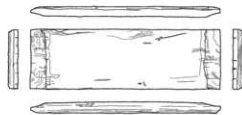
外面

内面

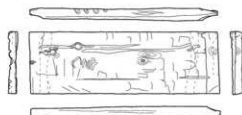
下段井戸枠横板 3



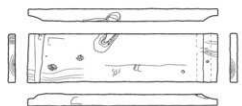
横板 C6



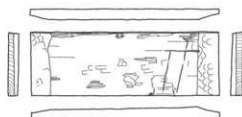
横板 C5



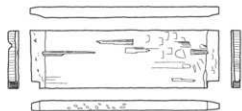
横板 C4



横板 C3



横板 C2



横板 C1

横板 C6



横板 C5



横板 C4



横板 C3



横板 C2



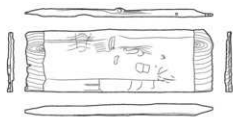
横板 C1



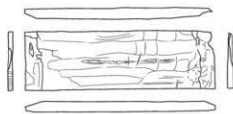
外面

内面

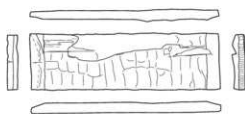
下段井戸枠横板 4



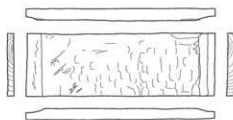
横板 D6



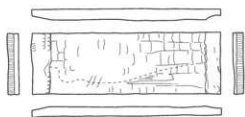
横板 D5



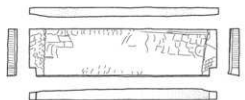
横板 D4



横板 D3



横板 D2



横板 D1

横板 D6



横板 D5



横板 D4



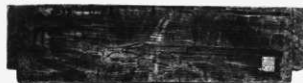
横板 D3



横板 D2



横板 D1



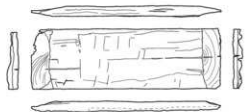
外面

内面

下段井戸枠横板 5



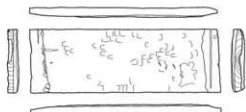
横板 E7



横板 E6



横板 E5



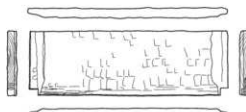
横板 E4



横板 E3



横板 E2



横板 E1

横板 E7



横板 E6



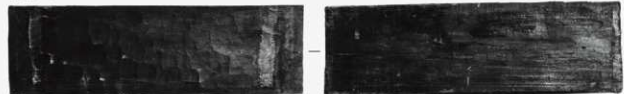
横板 E5



横板 E4



横板 E3



横板 E2



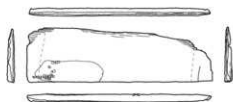
横板 E1



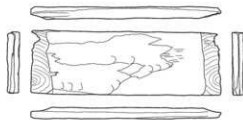
外面

内面

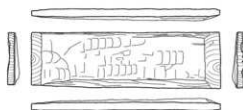
下段井戸枠横板 6



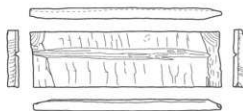
横板 F7



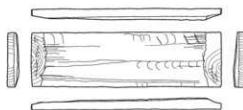
横板 F6



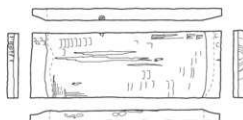
横板 F5



横板 F4



横板 F3



横板 F2

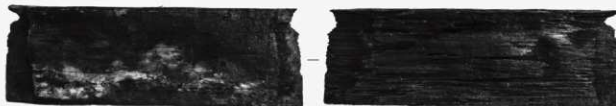


横板 F1

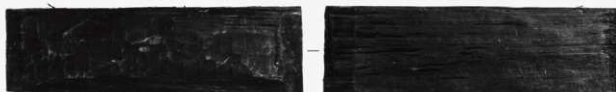
横板 F7



横板 F6



横板 F5



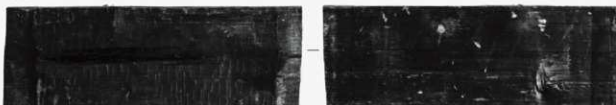
横板 F4



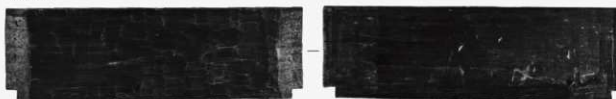
横板 F3



横板 F2



横板 F1



外面

内面

PL. 79 井戸SE9650出土 大型植物遺体

井戸SE9650出土



No.	分類群	出土層位	スケール (mm)	No.	分類群	出土層位	スケール (mm)
1	アケビ属種子	A3	5	17	ナツメ核	A	5
2	ムベ種子	A3	5	18	クロモジ属種子	A3	1
3	クリ果皮 (タリの皮)	B	5	19	ケヤキ種子	A1	1
4	コナラ属果皮	C	5	20	サンショウ種子	A3	1
5	アワカシ果皮	A3	5	21	センダン核	A3	5
6	シイ属果皮	B	5	22	ハシバミ核	A	5
7	ツブラジイ聚果	C	1	23	ブドウ属種子	A3	1
8	モモ核	A	10	24	マツ属球果 (マツボックリ)	C	10
9	ウメ核	A	5	25	ナス属種子	C	1
10	サクラ属サクラ節 (スモモ)	A2	5	26	メロン仲間種子	B	5
11	サクラ属サクラ節 (核)	A2	1	27	トウガン種子	A3	5
12	ナシ亜科核	A	5	28	ヒョウタン種子	A2	5
13	ヤマモモ核	A	5	29	マメ科果実 (莢)	A3	5
14	オニグルミ核	A	10	30	クサナム果実 (莢)	A3	1
15	オニグルミ核	A	10	31	タデ科果実	A2	1
16	カヤ核 (破片)	B	5				

東西溝SD10420出土



東西溝SD10421出土



東西溝SD10420出土

No.	分類群	出土層位	スケール (mm)
32	コナラ属炭化子実	黒色粘質土	5
33	モモ核	黒色粗砂	10
34	キイチゴ属核	黒色粗砂	1
35	クロモジ属果実	黒色粗砂	1
36	ヤンショウ種子	黒色粗砂	1
37	イネ炭化種子	黒色粘質土	1
38	イネ稃殻	黒色粘質土	1
39	ヒメ属炭化有ふ果	黒色粘質土	1
40	アブ炭化有ふ果	黒色粘質土	1
41	カタハミ属種子	黒色粘質土	1
42	メロン仲間種子	灰色粗砂	5
43	トウガン種子	黒色粘質土	5
44	ヒョウタン種子	黒色粘質土	5
45	スゲ属A果実	黒色粘質土	1

東西溝SD10420出土

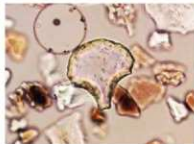
No.	分類群	出土層位	スケール (mm)
46	スゲ属B果実	黒色粘質土	1
47	ナス属炭化種子	黒色粘質土	1
48	ダイズ属炭化種子	黒色粘質土	1
49	ササゲ属アズキ亜属炭化種子	黒色粘質土	1
50	シソ属種子	黒色粗砂	1

東西溝SD10421出土

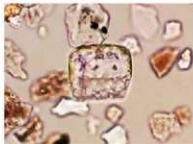
No.	分類群	出土層位	スケール (mm)
51	ウルシ属-スルヅ内果皮	灰色粗砂	1
52	コナラ属果実	灰色粗砂	5
53	サクラ属サクラ跡核	黒色粘質土	1
54	ブドウ属炭化種子	灰色粗砂	1
55	クマヤナギ種子	黒色粘質土	5
56	クワ属核	灰色粗砂	1
57	ミズヒキ炭化果実	灰色粗砂	1



イネ



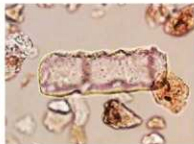
イネ



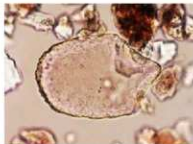
イネ（側面）



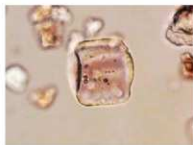
イネの粉粒（穎の表皮細胞）



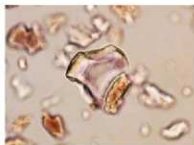
キビ族型



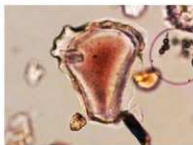
ヨシ属



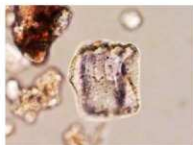
ススキ属型



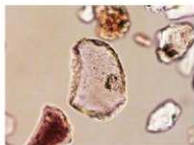
シバ属型



メダケ節型



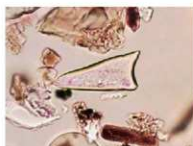
ネザサ節型



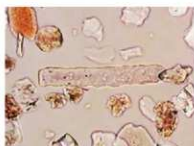
チマキザサ節型



ミヤコザサ節型



表皮毛起源

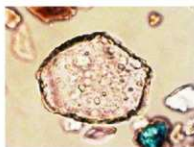


棒状珪酸体

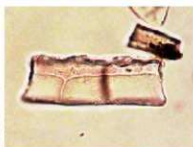


ブナ科（シイ属）

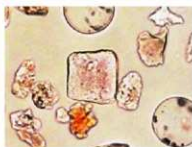
50 μm



ヨシ属



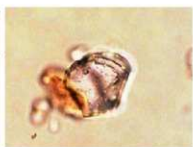
キビ族型



ウシクサ族A



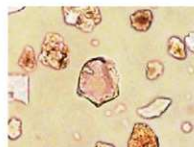
メダケ節型



ネザサ節型



ネザサ節型



ミヤコザサ節型



表皮毛起源



棒状珪酸体

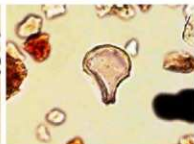
 50 μ m



イネ
北側溝SD9661中央壁上層



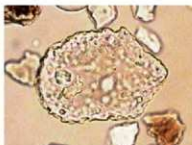
イネ
北側溝SD9661西壁下層



イネ
南側溝SD9662東壁上層



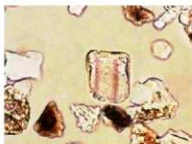
キビ族型
南側溝SD9662中央壁下層



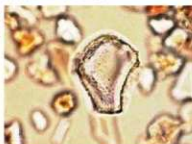
ヨシ属
北側溝SD9661西壁上層



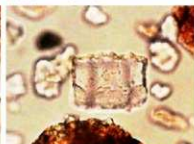
シバ属型
北側溝SD9661西壁上層



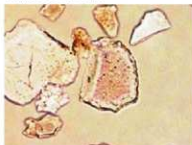
ウシクサ族A
北側溝SD9661東壁上層



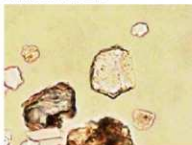
メダケ節型
北側溝SD9661東壁上層



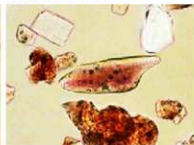
ネザサ節型
北側溝SD9661西壁上層



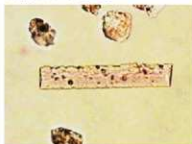
チマキザサ節型
北側溝SD9661中央壁下層



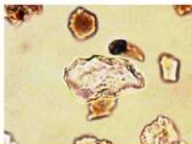
ミヤコザサ節型
北側溝SD9662西壁下層



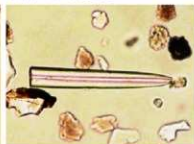
表皮毛起源
北側溝SD9661中央壁下層



棒状珪酸体
南側溝SD9662東壁下層

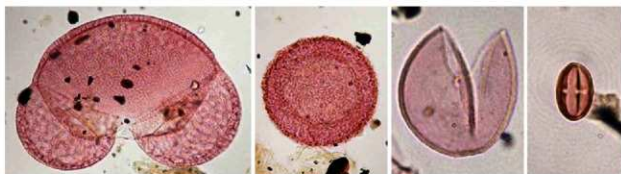


樹木 (シイ属?)
北側溝SD9661中央壁下層



海綿骨針
北側溝SD9661中央壁上層

50 μm

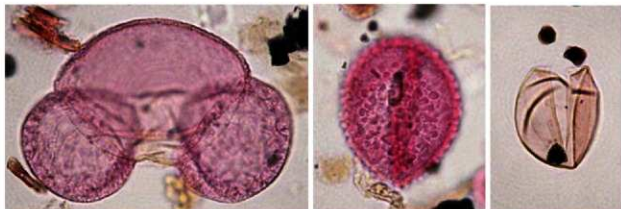


1 モミ属

2 ツガ属

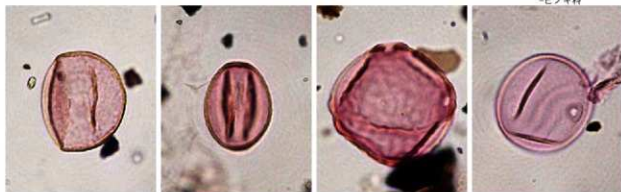
3 スギ

4 シイ属



5 マツ属複雑管束亜属

6 コウヤマキ

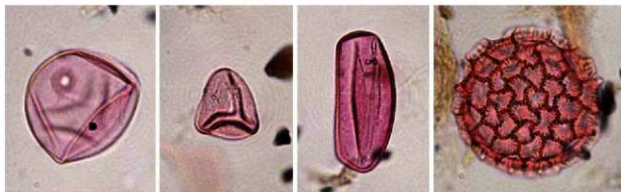
7 イチイ科-イヌガヤ科
-ヒノキ科

8 コナラ属コナラ亜属

9 コナラ属アカガシ亜属

10 ニレ属-ケヤキ

11 イネ科



12 イネ属型

13 カヤツリグサ科

14 ミスオイ属

15 タデ属サナエタデ節

1, 2: — 10 μ m
3~15: — 10 μ m

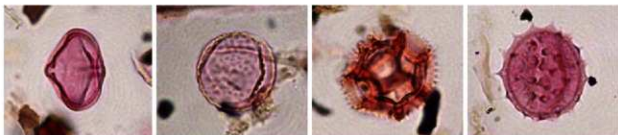


16 ギシギシ属

17 ソバ属

18 アカザ科・ヒユ科

19 アブラナ科

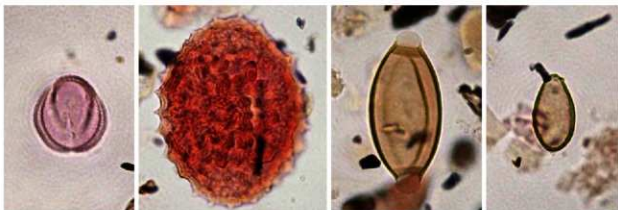


20 チドメグサ亜科

21 オオバコ属

22 タンポポ科

23 キク亜科



24 ヨモギ属

25 ベニバナ

26 腹虫卵

27 肝吸虫卵



28 回虫卵

29 異形吸虫類卵

30 カビラリア

31 無・有鉤虫卵

— 10 μm



1 モミ属

2 スギ

3 コウヤマキ

4 シイ属



5 イチイ科-イヌガヤ科-ヒノキ科

6 ハンノキ属

7 カバノキ属

8 コナラ属コナラ亜属

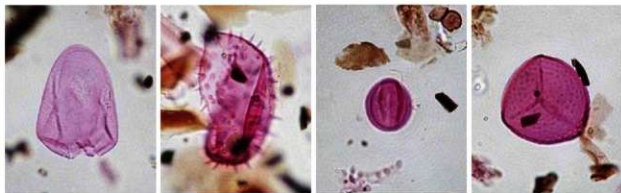


9 コナラ属アカガシ亜属

10 ニレ属-ケヤキ

11 モチノキ属

12 イネ科



13 カヤツリグサ科

14 コウホネ属

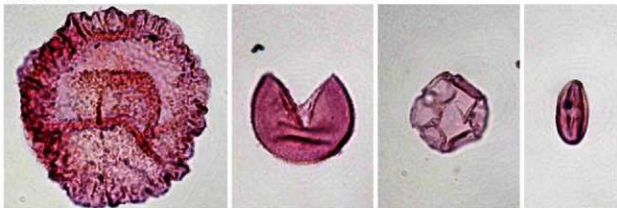
15 ヨモギ属

16 シダ植物三条溝胞子

1: — 10 μ m10 μ m, 2~16: — 10 μ m

PL. 87 坪内道路SF9660北・南側溝の花粉

北側溝SD9661



ツガ属 (東壁上)

スギ (東壁下)

ハンノキ属 (東壁下)

シイ属 (東壁下)

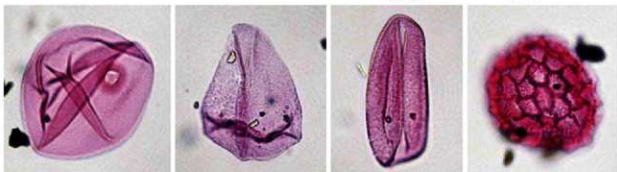


マツ属単維管束亜属 (東壁上)

カバノキ属 (東壁上)

コナラ属コナラ亜属 (東壁上)

コナラ属アカガシ亜属 (東壁下)

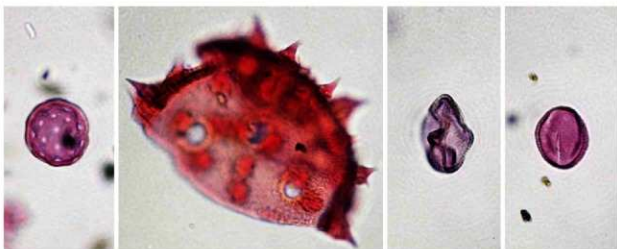


イネ科 (東壁下)

カヤツリグサ科 (東壁下)

ミスアオイ属 (東壁下)

タデ属サナエタデ節 (東壁上)



アザケ科-ヒユ科 (東壁下) ワタ (東壁上)

チドメグサ亜科 (東壁上) ヨモギ属 (東壁下)

— 10μm

井戸SE9650埋土



1 オモダカ属果実



2 エノコログサ属穎



3 イヌビエ属穎



4 イネ科穎



5 ホタルイ属果実



6 スゲ属果実



7 カヤツリグサ科果実



8 コナギ種子



9 タデ属果実



10 ヒユ属種子



11 ナデシコ科種子



12 タガラシ果実



13 キンボウゲ科果実



14 チドメグサ属果実



15 シン属果実

三条条間北小路SF9670南側溝SD9672



16 ナス種子



17 ウリ類種子



18 タカサブロウ果実



19 キイチゴ属核

井戸SE9650下段井戸枠掘方および地山



20 コナラ属アカガシ亜属幼果



21 ホタルイ属果実

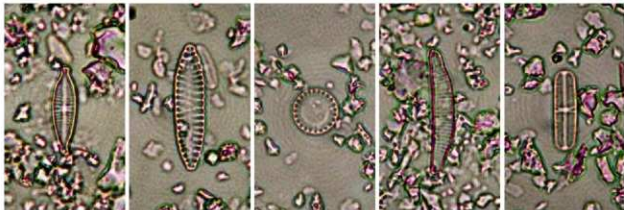


22 スゲ属果実 (破片)



23 タデ属果実

1, 11 : 0.1mm
 2, 5, 7~10, 12, 14, 15, 18, 19, 23 : 0.5mm
 3, 4, 6, 13, 16, 17, 21, 22 : 1.0mm
 20 : 5.0mm



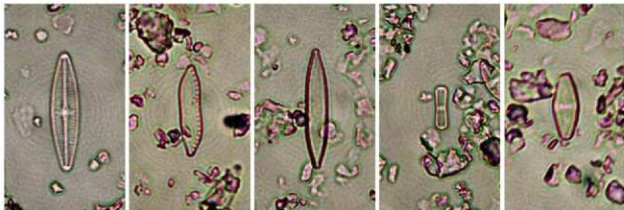
1 *Gomphonema parvulum*

2 *Surirella angusta*

3 *Cyclotella meneghiniana*

4 *Eunotia minor*

5 *Navicula lactesima*



6 *Navicula veneta*

7 *Nitzschia clausii*

8 *Nitzschia palea*

9 *Navicula contenta*

10 *Navicula mutica*



11 *Pinnularia borealis*

12 *Pinnularia subcapitata*

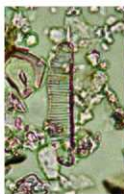
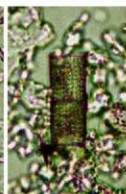
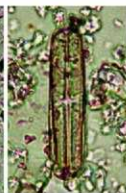
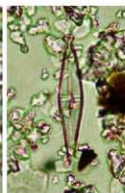
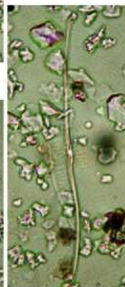
13 *Hantzschia amphioxys*

14 *Eunotia bilunaris*

15 *Pinnularia gibba*

1~14: ——— 10 μ m

15: ——— 10 μ m

1 *Eunotia praeceps*
(146倍)2 *Eunotia minor*
(146倍)3 *Aulacocira granulata*
(146倍)4 *Diploicis yakuensis*
(146倍)5 *Pinnularia gibba*
(146倍)6 *Amphora fontinalis*
(146倍)7 *Navicula cuspidata*
(224倍)8 *Navicula laevissima*
(146倍)9 *Diploicis elliptica*
(146倍)10 *Gomphonema sphaerosporum*
(146倍)11 *Pinnularia borealis*
(224倍)12 *Gyrodinium* spp.
(146倍)13 *Eunotia flexuosa*
(146倍)

1~12 : ——— 10 μm

13 : ——— 10 μm

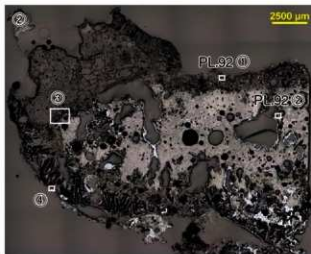
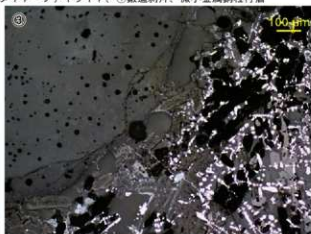
PL. 91 飛鳥池遺跡出土梘形鐵冶滓の断面顕微鏡写真 (1)

ASK-1 梘形鐵冶滓

①外觀写真、②マクロ組織、③左上：被熱燻、右下洋部：ウスタイト・ファヤライト、④鍛造割片、微小金属鋼粒付着

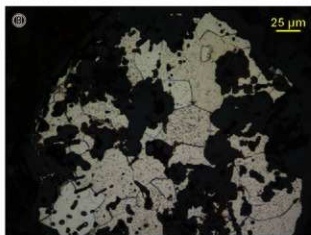
PL.92①微小淡橙色粒：金属銅、

PL.92②微小金属鉄粒：フェライト・パーライト、
洋部：ウスタイト・ファヤライト



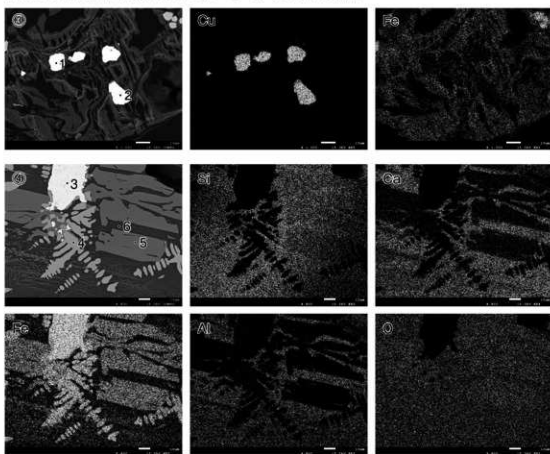
ASK-2 梘形鐵冶滓

⑤外觀写真、⑥マクロ組織、⑦⑧微小金属鉄粒：フェライト、洋部：ウスタイト・ファヤライト





洋部および微小金属粒の反射電子像 (COMP: ③・④) および特性X線像



定量分析値 (単位: wt%)

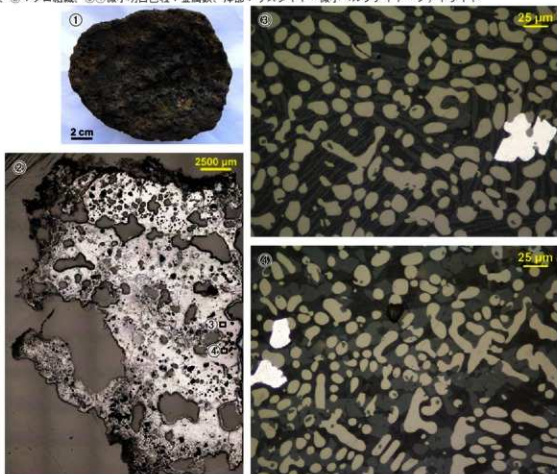
Element	1	2	3
N	0.486	0.368	0.460
O	0.244	0.317	0.331
Si	0.015	0.016	0.004
Ca	0.011	0.019	—
S	0.008	0.008	0.013
Zr	0.036	—	0.002
P	0.856	0.687	—
Sr	0.024	0.006	—
K	—	—	0.002
Ti	0.041	0.031	0.004
Cu	91.384	92.863	0.263
Fe	3.602	2.959	97.299
Mn	—	0.040	—
Cr	—	—	0.004
Total	96.707	97.314	98.382

Element	4	5	6
MgO	0.119	3.489	0.047
SiO ₂	0.405	30.532	41.370
SiO	—	0.247	0.563
Na ₂ O	0.091	0.089	3.905
Al ₂ O ₃	0.867	0.203	21.099
CaO	0.057	1.532	12.362
TiO ₂	1.182	0.141	0.471
S	0.001	0.010	0.031
ZrO ₂	0.029	0.011	0.049
P ₂ O ₅	—	0.585	1.867
K ₂ O	0.028	0.014	5.549
CuO	0.009	—	—
FeO	93.625	62.793	16.194
MnO	0.115	0.356	0.014
Cr ₂ O ₃	0.003	—	—
V ₂ O ₅	0.070	0.016	0.028
Total	96.601	100.018	103.549

PL. 93 飛鳥池遺跡出土椀形鍛冶滓の断面顕微鏡写真 (2)

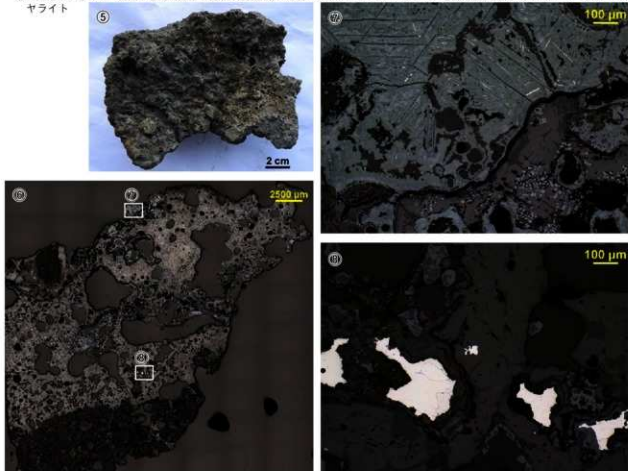
ASK-3 椀形鍛冶滓

①外観写真、②マクロ組織、③④微小明白色粒：全金属、滓部：ウスタイト・微小ヘルシナイト・ファヤライト



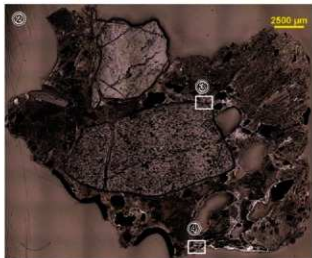
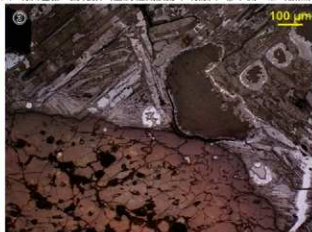
ASK-4 椀形鍛冶滓

⑤外観写真、⑥マクロ組織、⑦錆化鉄部：過共析組織痕跡、滓部：ウスタイト・ファヤライト、⑧微小金属鉄粒：フェライト、滓部：ファヤライト



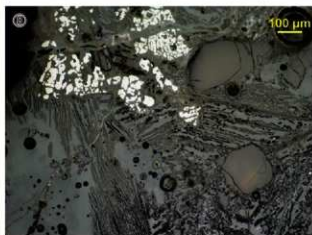
SZK-1 椀形鍛冶滓

①外観写真、②マクロ写真、③上側および④洋部：ファヤライト、明灰色部：錆化鉄（金属組織痕跡不明瞭）、③下側：燻（被熱）



SZK-2-1 椀形鍛冶滓

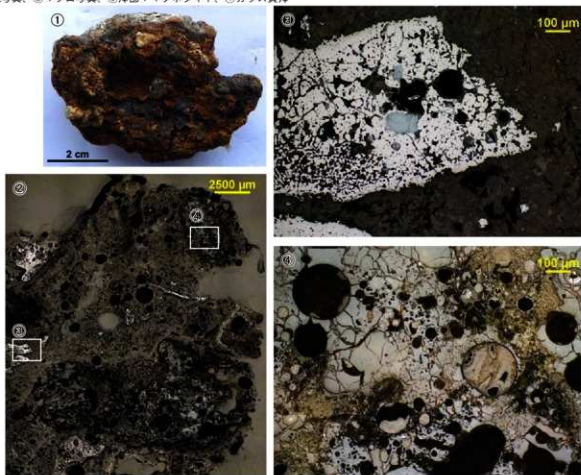
⑤外観写真、⑥マクロ写真、⑦洋部：ウスタイト・ファヤライト、⑧ガラス質洋、マグネタイト・ファヤライト



PL. 95 朱雀大路緑地出土椀形鍛冶滓・微細遺物の断面顕微鏡写真

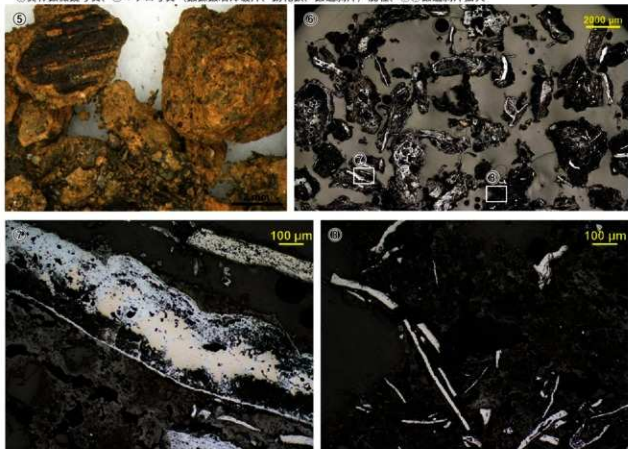
SZK-2-2 椀形鍛冶滓

①外観写真、②マクロ写真、③洋部：マグネタイト、④ガラス質洋



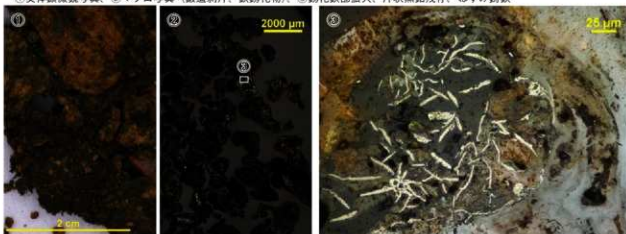
SZK-3 微細遺物

⑤実体顕微鏡写真、⑥マクロ写真（鍛錬鍛冶滓破片、錆化鉄、鍛造割片）混在、⑦⑧鍛造割片拡大



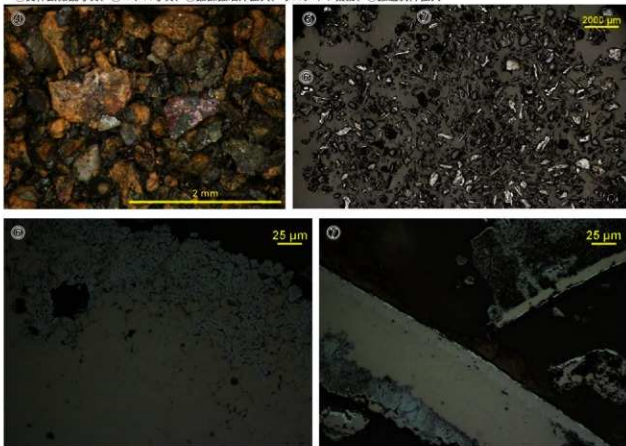
SZK-4 微細遺物

①実体顕微鏡写真、②マクロ写真(鍛造剥片、鉄錆化物)、③錆化鉄部拡大、片状黒鉛残存、わずらみ錆鉄



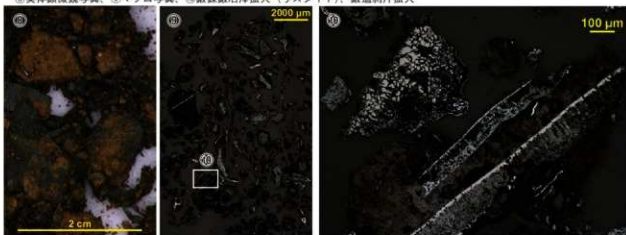
SZK-5 微細遺物

④実体顕微鏡写真、⑤マクロ写真、⑥鍛錬鍛冶滓拡大、ウスタイト凝集、⑦鍛造剥片拡大



SZK-6 微細遺物

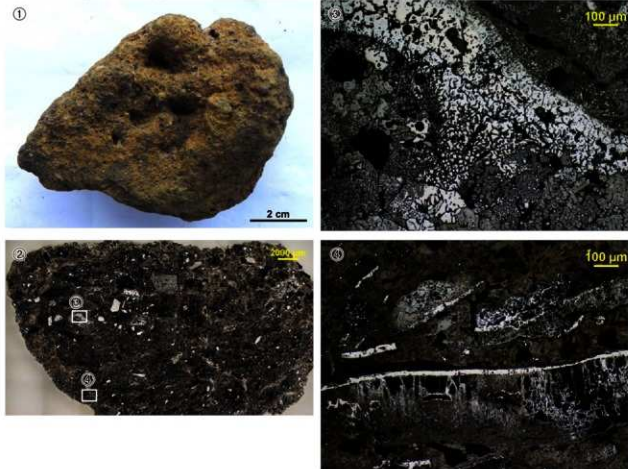
⑧実体顕微鏡写真、⑨マクロ写真、⑩鍛錬鍛冶滓拡大(ウスタイト)、鍛造剥片拡大



PL. 97 朱雀大路緑地出土再結合滓・椀形鍛冶滓の断面顕微鏡写真

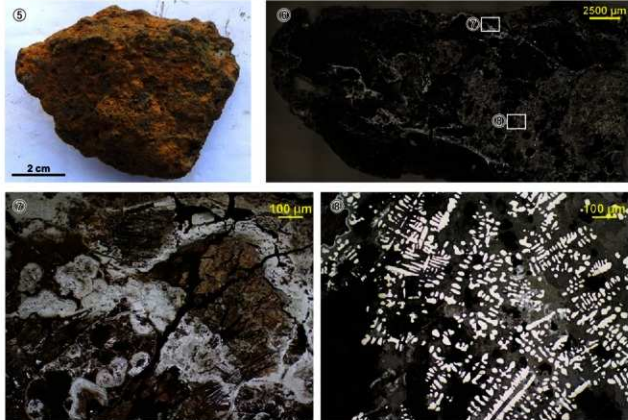
SZK-7 再結合滓

①外観写真、②マクロ写真、③鍛錬鍛冶滓：マグネタイト・ウスタイト、④鍛造割片



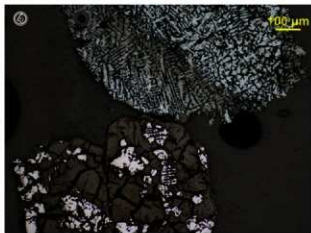
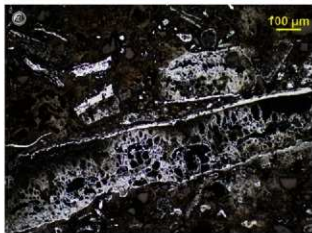
SZK-8 椀形鍛冶滓

⑤外観写真、⑥マクロ写真、⑦錆化鉄部（金属組織痕跡不明瞭）、木炭破片、⑧滓部：ウスタイト・ファセライト



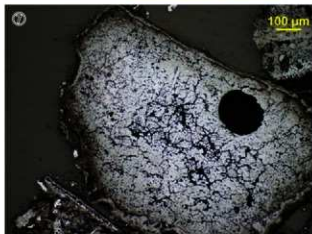
SZK-9 微細遺物

①実体顕微鏡写真、②マクロ写真、③鍛造剥片拡大、④鍛錬鍛冶滓拡大(上:ウスタイト、下:マグネタイト)



SZK-10 微細遺物

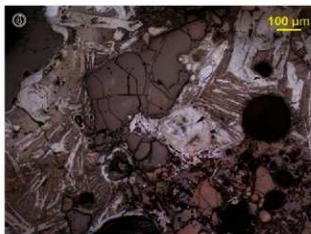
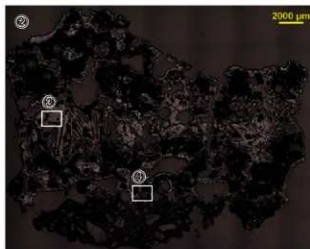
⑤実体顕微鏡写真、⑥マクロ写真、⑦鍛錬鍛冶滓拡大(ウスタイト)、⑧鍛造剥片拡大



PL. 99 平城宮式部省出土再結合滓・椀形鍛冶滓の断面顕微鏡写真

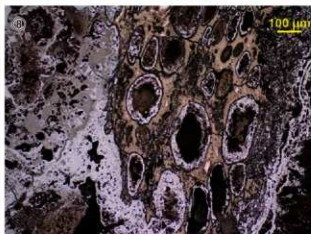
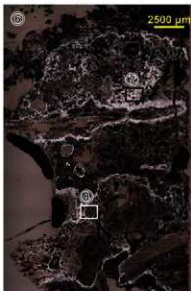
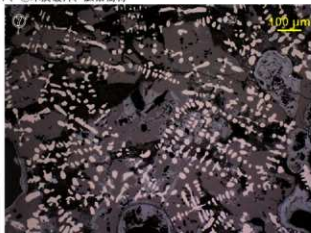
SKB-1 再結合滓（椀形鍛冶滓を含む）

①外観写真、②マクロ組織、椀形鍛冶滓部分調査、③滓部：微小マグネタイト・ファヤライト、④滓部ファヤライト、被熱粒



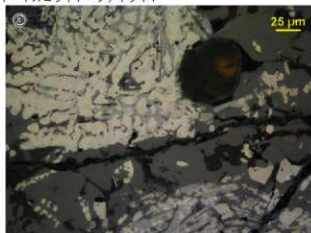
SKB-2 椀形鍛冶滓

⑤外観写真、⑥マクロ組織、⑦滓部：ウスタイト・ファヤライト、⑧木炭破片、広葉樹材



MRY-1 橢形鍛冶滓

①外観写真、②マクロ組織、③滓部：ウスタイト・マグネタイト・イスコライト・ファヤライト



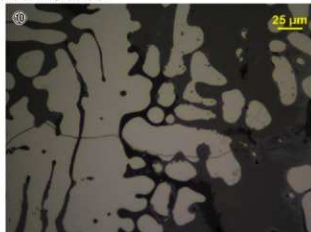
MRY-2 橢形鍛冶滓

④外観写真、⑤マクロ組織、⑥青灰色部：錆化鉄（全金属組織痕跡不明瞭）、⑦滓部：ウスタイト・ファヤライト



MRY-3 橢形鍛冶滓

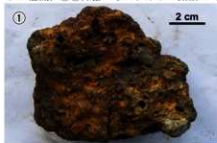
⑧外観写真、⑨マクロ組織、⑩滓部：ウスタイト・微小ヘルシナイト・ファヤライト



PL. 101 平城宮神祇官・南東隅出土椀形鍛冶滓の断面顕微鏡写真

ZNG-1 椀形鍛冶滓

①外観写真、②マクロ組織、③④洋部：ウスタイト・微細ヘルシナイト・ファセライト



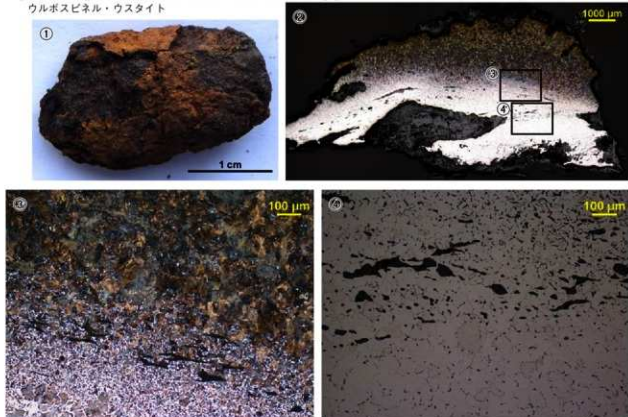
NNT-1 椀形鍛冶滓

⑤外観写真、⑥マクロ組織、⑦右上：ガラス質、酸化鉄部 (金属組織痕跡不明瞭)、⑧洋部：ウスタイト

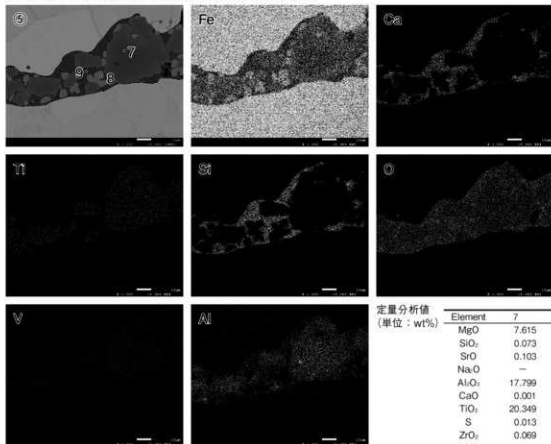


NNT-2 鉄製品

①外観写真、②マクロ組織、上側：高炭素、下側：低炭素域、③④金属鉄部：亜共析組織 (0.1~0.7% C)、鉄中非金属介在物：ウルボスピネル・ウスタイト



鉄中非金属介在物の反射電子像 (COMP: ⑤) および特性X線像



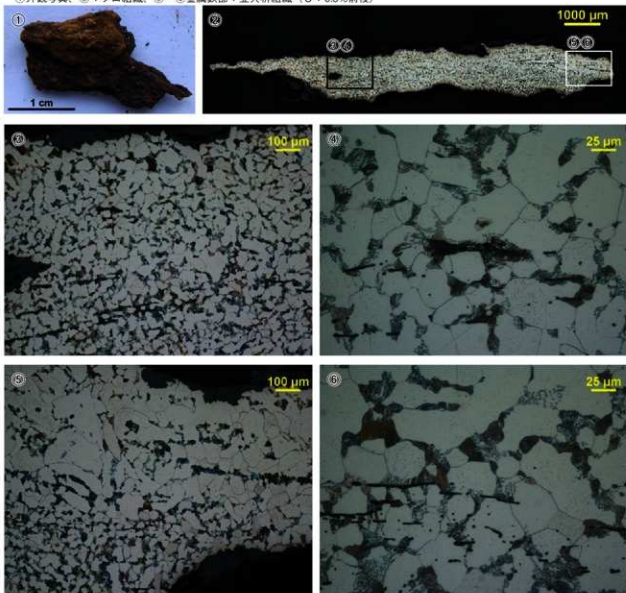
定量分析値
(単位: wt%)

Element	7	8	9
MgO	7.615	1.447	4.480
SiO ₂	0.073	0.362	34.557
SrO	0.103	0.094	0.364
Na ₂ O	—	—	1.261
Al ₂ O ₃	17.799	0.681	6.291
CaO	0.001	0.031	7.197
TiO ₂	20.349	2.429	0.959
S	0.013	0.002	0.078
ZrO ₂	0.069	0.300	0.394
P ₂ O ₅	—	0.034	3.085
K ₂ O	0.005	0.011	2.220
CuO	0.024	0.031	0.001
FeO	42.935	91.467	41.630
MnO	0.594	0.321	0.572
Cr ₂ O ₃	3.185	0.082	0.049
V ₂ O ₅	6.323	0.143	0.085
Total	99.088	97.435	103.223

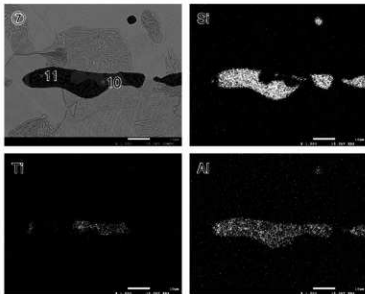
PL. 103 平城宮南東隅出土鉄製品 (NNT-3) の断面顕微鏡写真・EPMA調査結果

NNT-3 鉄製品

①外観写真、②マクロ組織、③～⑥金属鉄部：亜共析組織 (C: 0.3%前後)



鉄中非金属介在物の反射電子像 (COMP: ⑦) および特性X線像



定量分析値 (単位: wt%)

Element	10	11
MgO	0.627	0.780
SiO ₂	0.189	42.257
SrO	0.082	0.299
Na ₂ O	—	0.662
Al ₂ O ₃	8.881	14.618
CaO	0.015	3.148
TiO ₂	24.602	1.257
S	—	0.071
ZrO ₂	0.070	0.098
P ₂ O ₅	0.041	2.509
K ₂ O	0.049	2.050
Cu ₂ O	—	0.006
FeO	58.984	33.220
MnO	0.127	0.177
Cr ₂ O ₃	0.631	—
V ₂ O ₅	3.405	0.050
Total	97.703	101.202



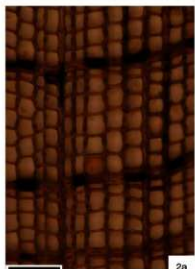
1a



1b



1c



2a



2b



2c



3a



3b



3c

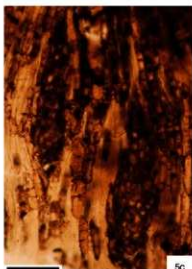
1. モミ属 (PL.60-49)

2. ヒノキ (PL.61-78)

3. スギ (PL.62-86)

a : 木口、b : 椀目、c : 板目

各写真のスケールは0.1mm



- 4. クスノキ科 (PL.57-23)
 - 5. ヤマモガシ (PL.57-14)
 - 6. ツゲ属 (PL.57-9)
- a : 木口, b : 径目, c : 板目

各写真のスケールは0.1mm



7a



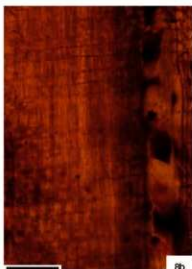
7b



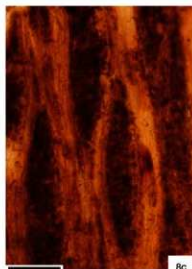
7c



8a



8b



8c



9a



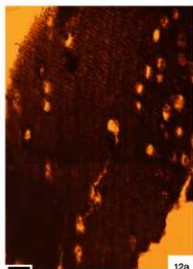
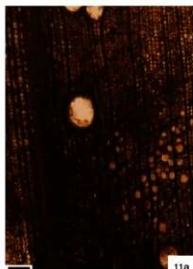
9b



9c

- 7. イスノキ (PL.57-10)
 - 8. モモ (PL.60-59)
 - 9. サクラ属 (PL.60-54)
- a : 木口, b : 径目, c : 板目

各写真のスケールは0.1mm



10. コナラ属アカガシ亜属 (PL.60-60)
11. ツブラジイ (PL.57-24)
12. シデ属イヌシデ節 (PL.60-55)
a : 木口、b : 年目、c : 板目

各写真のスケールは0.1mm



13a



13b



13c



14a



14b



14c



15a



15c

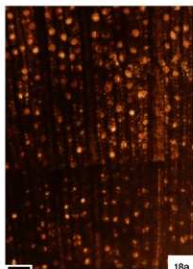
13. ウツギ属 (PL.62-88)

14. サカキ (PL.62-97)

15. ヒサカキ (PL.61-64)

a : 木口、b : 径目、c : 板目

各写真のスケールは0.1mm



16. カキノキ属 (PL57-20)
17. ツバキ属 (PL61-65)
18. シャシャンボ (PL55-3)
a : 木口, b : 径目, c : 板目

各写真のスケールは0.1mm



19a



19b



19c



20a



20c



21a



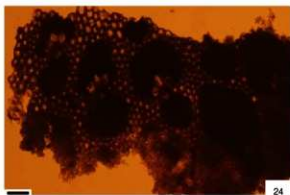
21b



21c

19. イボタンキ属 (PL.62-95)
 20. キンモクセイ属 (PL.57-15)
 21. タラノキ (PL.61-68)
 a:木口、b:椀目、c:板目

各写真のスケールは0.1mm



22. ガズミ属 (PL.61-67)
23. タニウツギ属 (PL.57-25)
a : 木口、b : 径目、c : 板目

24. タケ茎科 (PL.57-13 : 矢柄) 横断面
25. ウラジロ (PL.62-106) 横断面

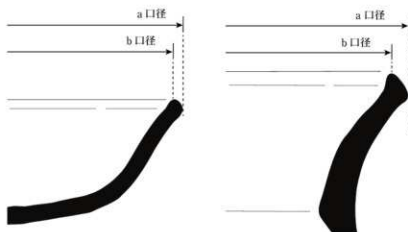
各写真のスケールは0.1mm

資 料

- 1 土器観察表…………… 1～11
- 2 瓦計測表…………… 1～2
以下、縦書き（巻末から）
- 3 出土木簡積文（抄）…………… 1～2

資料 1 土器観察表

凡例：口径の計測ポイント



a 口径：口縁端部径が最大になる点

b 口径：口縁端部高が最大になる点

資料 1-1

PLNo.	種類・器様	遺構番号	次数	出土 グリッド	法量 (cm) (※は残存)	色調	焼成	観察
38	1 弥生土器 粘土玉	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	直径1.6	褐色	硬	完形品。細かい長石、石英含む。全体的にユビオサエ、ナデ。一部、円形にスス付着。
38	2 弥生土器 ミニチュア 鉢	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	底径3.0 器高*2.8	淡褐色	硬	口縁部欠。細かい石英、長石多く含む。胴部外面はユビオサエとナデ。タテハケあり。胴部～底部内面は強めのナデ。底部外面は滑沢。底部付着がやや黒ずみ。内面に黒環状に黒化するが、粘土の厚みによる焼色の差異。
38	3 弥生土器 小型鉢	東西溝 SD10420	515	QB41	口径 a:6.3 b:6.2 器高*4.0	明褐色	硬	残存率1/2程度。細かい石英、長石多く含む。器表面滑沢。内面から外面にかけてナデ。
38	4 弥生土器 小型鉢	東西溝 SD10420	515	QB41	口径 a:7.1 b:6.8 器高5.0	淡褐色	硬	口縁部残存率1/3。φ1mm以下の石英、長石含む。底部外面に粘土根接合線が残る。全体的にナデ。底部外面にユビオサエ。外部外面に黒環あり。
38	5 弥生土器 小型鉢	東西溝 SD10420	515	QB41	口径 a:7.2 b:6.8 器高*5.5	淡褐色	硬	底部欠。細かい長石と石英、雲母含む。2点片を上端から2.5cmのところまで合成して固化。全体的にナデ成形で粘土根接合線を残す口縁部内面は複数箇所を部分的に折り返しており、実面図断面は折り返した部分で作図。
38	6 弥生土器 台付鉢	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	口径 a:12.2 b:12.0 器高7.7	黄白	硬	略定形。細かい石英と長石含む。黒色物質、赤色物質含む。底部外面から口縁部外面ナデ。内面には細かいハケメ(1単位1.4cm、9本/1cm)を底部から口縁部内面にかけてタテ方向に。口縁部直下はヨコ方向に施す。
38	7 弥生土器 台付鉢	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	底径5.3 器高*6.4	淡黄褐色	硬	口縁部欠。細かい石英、長石、雲母含む。黒色物質含む。外部外面はナデを施すが、粘土接合線が残る。胴部外面は強くナデつけて粘土を接着。内面底部はナデ、中位以上はヨコハケ(5～6本/1cm)。
38	8 弥生土器 台付鉢	東西溝 SD10420	515	QB41	口径 a:11.6 b:11.4 器高7.5	明褐色 やや軟	硬	残存率1/3。細かい石英、雲母、φ1mm程度の長石含む。外部外面に粘土接合線を残し、ユビオサエ。胴部外面は粘土をついた痕跡が残る。内面は斜め上方にハケメ(6本/1cm)を施す。
38	9 弥生土器 台付鉢	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	底径5.9 器高*6.9	灰白	硬	口縁部欠。細かい長石、石英、雲母含む。底部外面はヨコナデ。外部外面は粘土接合線を残し、ユビオサエ。下位に左下に粘土を絞り上げた痕跡が残る。内面には細かいハケメ(1単位1.1cm、9本/1cm)を斜め上方に施す。
38	10 弥生土器 台付鉢	東西溝 SD10420	515	QB41	底径5.0 器高8.4	淡黄褐色	硬	口縁部欠、ごく一部残存。φ1mm以下の石英、長石、雲母含む。長石多い。クサリ雜含む。外部外面は粘土接合線を残し、ユビオサエ。胴部外面は縦方向にナデつけ。内面は左上方にナデを施す。
38	11 弥生土器 台付鉢	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	口径 a:11.4 b:11.2 器高7.0	淡黄褐色	硬	口縁部残存率1/8。1mm以下の石英、長石多く含む。雲母、クサリ雜、黒色物質含む。胴部内面とも器表面が滑沢しており、調整不明瞭。内外面とも粘土接合線を残す。胴部外面は下から上にナデあげる。底部外面に黒環あり。
38	12 弥生土器 小型壺	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	口径 a:11.4 b:11.2 器高*4.8	淡褐色	硬	胴部以下欠。細かい石英、長石含む。雲母若干含む。胴部外面に横方向のケズリ後、縦方向のミガキ。口縁部から胴部内面にかけてヨコナデ。口縁部外面に黒環あり。
38	13 弥生土器 小型壺	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	口径 a:10.2 b:10.0 器高*7.8	淡灰褐色 ～黒	硬	底部欠。φ1mm以下の石英、長石、クサリ雜多く含む。胴部～胴部外面タテハケ(9本/1cm)、胴部内面ヨコハケ(7本/1cm)、胴部内面ユビオサエ、胴部と胴部の接合付近はタテ方向にナデ。
38	14 弥生土器 鉢	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	口径 a:19.0 b:18.4 器高*7.7	淡褐色	硬	底部欠。細かい石英、長石含む。胴部外面にナデとユビオサエ。胴部外面はヨコナデ。内面は胴部～胴部上位にヨコハケ(9本/1cm)、胴部中にタテハケ(7～8本/1cm)。
38	15 弥生土器 壺	東西溝 SD10420 灰色粗砂	515	QB41	口径 a:14.6 b:14.0 器高*12.5	淡褐色	硬	口縁部残存率1/6程度。1mm程度の長石、石英、雲母まれに含む。クサリ雜、灰色鉱物含む。外部外面の外面が調整。底部欠。外部外面にタテハケ(1単位0.9～1cm、9本/1cm)、内面はユビオサエとナデ。胴部内外面はヨコナデ。
38	16 弥生土器 壺	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	口径 a:19.7 b:19.6 器高*9.5	淡褐色	硬	口縁部残存率3/4程度。細かい石英、長石、クサリ雜含む。胴部中位以下欠。胴部から胴部外面にタテハケ(9～10本/1cm)、胴部から胴部内面はヨコハケ(5～7本/1cm)。破れてから二次焼成のスス付着。
38	17 弥生土器 壺	東西溝 SD10420 灰色粗砂	515	QA41 (QBの 誤りか)	口径 a:21.3 b:21.1 器高*9.1	暗黄褐色	硬	口縁部残存率1/8程度。細かい長石含む。雲母多く含む。まれに2cm前後の石英含む。胴部中位以下欠。胴部内面中位は上から下にナデ、胴部上位は斜め方向にナデあげる。胴部内面はヨコ方向に反時計回りにハケメ(1単位1cm、8本/1cm)。胴部外面は縦方向にハケ(5～7本/1cm)、外部外面はやや粗いハケメ(1単位1.2cm、4本/1cm)で成形した後、胴部を接合している。口縁部端面の端面もハケメで整えたハケメが残る。
38	18 弥生土器 無頸壺	東西溝 SD10420 黒色粗砂	515	QB41	口径 a:11.9 b:11.8 器高*5.7	黄褐色	硬	口縁部残存率1/6程度。細かい長石多く含む。外部下半欠。口縁部内面は部分的に内面に傾斜する。口縁部下の外面にヘラミガキ前の板状工具による横方向のナデが調整できる。胴部外面は上下2段の縦方向のヘラミガキが残る。内面は上位に縦方向のヘラミガキを施した後、屈曲部以下にヨコ方向のヘラミガキを反時計方向に施す。

PLNo.	種類・器種	遺構番号	次数	出土 タリッド	法量 (cm) (#は残存)	色調	焼成	観察
38 19	弥生土器 長頸甕	東西溝 SD10421 黒色粘質土	515	QA41	口径 a:10.0 b:9.6 器高#6.7	黄白	硬	口縁残存率2/3。φ2mm以下の石英、長石含む。体部上位以下は、体部内外面に粘土接合線が残る。頸部内面はナデ、頸部外面は縦方向にヘラミガキ。体部外面にヘラミガキ。
38 20	弥生土器 長頸甕	東西溝 SD10420	515	QB41	口径 a:10.3 b:10.1 器高#14.3	淡橙褐	硬	頸部中位以下欠。細かい沖積、石英、長石、クサリ礫、雲母含む。頸部-頸部外面に縦方向のミガキ。頸部内面はユビオサエ。頸部内面はヨコナデだが、部分的にヨコハケが残る。胴部外面に縦方向の3本の地掻きあり。
38 21	弥生土器 水差し形 土器	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	胴部 最大径20.9	(外面) 黄褐 (内面) 暗黄褐	やや軟	頸部中位のみ残存。φ1mm以下の石英、長石含む。クサリ礫多く含む。黒色物質(炭化物)がやや多く含む。残存率1/2。胴部内面はナデ。外面上半はタテハケ(1単位8cm、6-7本/1cm)、下半はヨコハケ後タテハケ(1単位8cm、6-7本/1cm)。外面に黒度あり。
38 22	弥生土器 短頸甕	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	口径 a:13.1 b:13.0 器高#7.1	黄白	硬	口縁残存率3/4。細かい石英、長石、雲母含む。黒色物質(炭化物)がやや多く含む。頸部中位以下欠。頸部内面はナデ、ユビオサエ。粘土接合線が残る。頸部内面はヨコナデ。体部外面は斜め方向のハケメ(1単位12cm、10-11本/1cm)。
38 23	弥生土器 短頸甕	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	口径 a:12.2 b:12.0 器高#10.1	淡黄白	硬	口縁残存率1/3。φ1mm以下の石英、長石含む。雲母多く含む。頸部中位以下欠。頸部中位は時計方向にヘラズリ。胴部上位(胴部)外面は縦方向のヘラミガキを上段→下段の順に2段階。胴部外面も丁寧に縦方向のヘラミガキ。胴部上位(胴部)内面幅6-7mmの工具で縦方向にナデあげる。胴部との接合部付近にはユビオサエが残る。胴部内面はヨコ方向のヘラミガキを時計方向に施す。
38 24	弥生土器 甕	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	底径5.4 器高#11.0	淡橙褐	硬	頸部下位以下欠。底部付近は完存。細かい石英、長石、クサリ礫含む。φ1mm程度の黒色炭化物も。底部外面はナデ。胴部外面は丁寧なヘラミガキが少なくも2段階。下段、上段の順で施す。内面は下半にタテハケ(1単位0.9cm、8本/1cm)後、中位付近にヨコハケ(1単位0.9cm、8本/1cm)。中位以上は幅1cm程度の工具で左斜めにナデあげる。外面にヌエ付着。内面にも使用痕のような褐色部分あり。
38 25	弥生土器 甕	東西溝 SD10421	515	QA41・ QB42 (QAの 誤りか)	胴部 最大径15.8 器高#14.3	(内面) 黒 (外面) 淡褐	やや軟	頸部以上欠。胴部残存率1/2。細かい石英が目立つ。長石、クサリ礫、雲母含む。胴部下半は粘土接合線、ユビオサエが残る。胴部上半はヨコハケ(1単位1cm、9本/1cm)。胴部内面は粘土接合線とユビオサエ。黒度2箇所あり。
38 26	弥生土器 甕	東西溝 SD10420	515	QB41	底径5.4 器高#10.1	(内面) 濃灰 (外面) 黄白	やや軟	胴部上半以上欠。細かい石英、長石含む。胴部残存率1/3。胴部外面は粘土接合線が残る。中位にタテハケ(1単位1.2cm、9本/1cm)。底部内面はナデ。下位に不定方向のハケメ(1単位1.2cm、9本/1cm)、上位は左斜めにナデあげる胴部下半に1箇所の黒度あり。
38 27	弥生土器 甕	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	胴部 最大径17.0 器高#15.9	(内面) 濃灰 (外面) 黄白	やや軟	頸部欠。胴部残存率1/2。1-2mm以下の石英、長石、暗灰色炭化物含む。胴部外面下半はユビオサエ、ナデ。胴部外面中位にタテハケ(1単位0.8cm、6-7本/1cm)、上位にはヨコハケ(1単位0.8cm、6-7本/1cm)を反時計方向に施す。胴部下半に1箇所の黒度あり。
38 28	弥生土器 高杯	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	底径14.2 器高#11.7	淡褐	硬	杯部片、一部残存。頸部と接合しないが、同一個体とみて合成実測。頸部部の残存率は1/2。頸部部で1/12程度。φ1mm以下の石英、赤色物質含む。頸部部外面はタテハケ(単位不明、10本/1cm)、内面はヨコハケ(単位不明、10本/1cm)を施す。頸部部外面は丁寧にヘラミガキを施し、内面には粘土接合線や紋路が残る。透かしは2箇所残存し、3箇所と推定できる。
38 29	弥生土器 高杯	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	底径17.8 器高#5.2	黄褐	硬	頸部上半以上欠。頸部部の残存率約1/6。1mm以下の細かい石英、長石多く含む。頸部部は上から斜め下方向にハケメ(1単位0.8cm、7-8本/1cm) 頸部中位の外面は時計方向に上がるタテハケ後、反時計方向に上がる縦方向のヘラミガキを施す。頸部部の外面も時計方向に上がるタテハケ(11本/1cm)後、ハケメに直行するように、反時計方向に上がる縦方向のヘラミガキを施す。頸部部はヨコナデ。透かしは1箇所のみ残存。頸部部の内外面に部分的に黒度。
38 30	弥生土器 高杯	東西溝 SD10420	515	QB42	口径 a:22.2 b:21.9 底径11.8 器高#14.6	褐	硬	残存率は杯部で約1/2、頸部も1/2程度。3mm程度の石英、長石多く含む。雲母含む。頸部内面は粘土接合線とユビオサエが残る。頸部部下位はタテハケ(1単位1cm、8-9本/1cm)、中位以上はタテハケ後、縦方向のヘラミガキ。杯部は内外面に放射状にヘラミガキ。原部部から口縁端部にかけてヨコ方向のヘラミガキを施す。透かしは2箇所残存するも振り付けが不均等。外から内に穿孔後、未調整。杯部内面と頸部の下端に黒度あり。
38 31	弥生土器 高杯	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	底径17.0 器高#15.4	黄褐	硬	杯部欠。頸部部はほぼ完存。頸部下層の残存率は約1/3。ごく細かい石英、長石含む。これに1mm程度の長石含む。頸部部外面に粘土接合線、粘土接合線、ユビオサエが残る。頸部部内面にはハケメのツリが明瞭で、タテハケ(1単位1.6cm、9本/1cm)を上から下に施したのち、頸部部をヨコナデ。透かしは3箇所残存しており、穿孔後に内面の孔周囲を焼成後に敲打して調整か。

資料 1-3

PLNo.	種類・器種	遺構番号	次数	出土 グリッド	法量 (cm) (●は残存)	色調	焼成	観察
38	32 弥生土器 高杯	東西溝 SD10420 黒色粘質土	515	QB41	口径15.6 器高●13.0	淡黄褐色 ～黄白	硬	杯部欠。脚柱部はほぼ完存、脚部下部の残存率は1/2。1mm以下の石英、長石多く含む。黒色物質、クサリ礫、雲母含む。脚柱部内面の上半に粘土粒り痕跡あり、土層には工具による挟り痕あり。脚柱部外面はやや磨減しているが、タテハケ(1単位1.3cm、7本/1cm)を施した後、脚端部をヨコナデ。透かし孔は3箇所残存、焼成後に孔周囲を磨打して調整。
39	33 土器器 杯A	輪座 SX9745	486	QT71	口径 a:17.4 b:17.2 器高4.1	褐色	硬	口径残存率1/8、底部欠。器表面磨減しているため、調整不明。1mm以下の石英、長石、1mm以下の赤色物質、1mm以下の黒色粒状子含む。
39	34 土器器 杯A	東西溝 SD9878	486	QT72	口径 a:19.6 b:19.4 器高●4.1	淡褐色	硬	口径残存率1/5、底部欠。器表面磨減しているため、調整不明。1mm以下の石英、長石、1mm以下の赤色物質含む。
39	35 土器器 杯A	東西溝 SD9885 下層	486	RD76	口径 a:19.4 b:19.0 器高●3.8	褐色	硬	口径残存率1/5、底部欠。器表面磨減しているため、調整不明瞭だが、短文あり。1mm程度の石英、長石を多く含む。1mm以下の赤色物質、黒色物質含む。
39	36 土器器 鉢	東西溝 SD9885 下層	486	RD75・ RD78	口径 a:17.3 b:17.2 器高●4.9	灰褐色	硬	底部欠。口縁部残存率1/10、1mm程度の石英、長石を多く含む。1mm以下の赤色物質、黒色物質、雲母含む。脚部外面はナデ調整のみ。粘土粒接合線残存。脚部内面、わずかにハケメが残る。
39	37 土師器 鉢または薬 罎書土器 (488-013)	鍛冶工房 SX9850	488	QO69	残存長8.3 残存幅5.9	橙褐色～ 淡褐色	硬	胴部一部のみ残存。石英、長石含む。調整不明瞭だが、外面ナデか。外面に黒書あり。
39	38 土師器 婁	斜行溝 SD9883 鹿堂土坑 SK9886	486	RA76	口径 a:15.6 b:15.5 器高●7.8	黄褐色	硬	口径残存率1/5、底部欠。1mm程度の石英、長石、赤色物質、黒色物質含む。内面に指頭圧痕とコナ状工具のツアリあり。脚部内面の下半にヨコハケ、外面は胴部接合部にわずかにヨコハケ、以下はタテハケ(1単位1.5cm、5本/1cm)。胴部外面に若干スス付着。
39	39 土師器 婁	斜行溝 SD9883下層	486	RB77	口径 a:13.7 b:14.0 器高●8.5	褐色	硬	口径残存率1/3、底部欠。1mm程度の石英、長石、灰色鉱物を含むが、1～2mm程度の黒色物質のほうが目立つ。胴部内面は粘土接合線が残り、縦よりは上指頭圧痕、下は下部にかけて斜方向のハケで調整。胴部内面も傾きを持ったヨコハケ(4本/1cm)、胴部外面はヨコナデ、胴部外面はタテハケ(1単位1.8cm、4本/1cm)。胴部外面にスス付着、内面も暗褐色に変色。
39	40 土師器 婁	鹿堂土坑 SK9886 鍛冶工房 SX9690	486	QT76 RA74	口径 a:16.1 器高●9.1	淡橙褐色	軟	口径残存率1/4程度、底部欠。1mm程度の石英、長石多く含む。器表面の磨減著しい。胴部外面タテハケ、胴部内面ナデ、胴部内外面はヨコナデのみ。
39	41 土師器 婁	鹿堂土坑 SK9886 斜行溝 SD9883 斜行溝 SD9883下層 東西溝 SD9885下層	486	RA77 RB77 RD74	口径 a:20.6 b:20.4 器高●6.1	橙褐色～褐色	硬	口径残存率1/4程度(但し、3破片接合しない)、底部欠。5mm以下の灰色、石英、長石、赤色物質多く含む。黒色物質も若干含む。胴部から胴部内面はナデ、胴部外面はタテハケ(1単位1.3cm、6～7本/1cm)。胴部と胴部の接合部の外面は、タテハケ後強いナデを施す。
39	42 土師器 婁	東西溝 SD9885下層	486	RD76	最大幅9.9 高さ●7.2	明茶褐色	硬	把手のみ。5mm以下の灰色、石英、長石きわめて多く含む、赤色物質も若干含む。
39	43 土師器 婁	東西溝 SD9885下層	486	RD74	口径 a:22.0 b:21.6 器高●7.7	褐色	硬	胴部残存率1/6程度、底部欠。2mm以下の灰色、石英、長石含む。胴部外面にろうじてタテハケ観察できるも器表面の磨減著しい。
39	44 土師器 婁	東西溝 SD9885下層	486	RD75	口径 a:17.0 b:16.8 器高●4.7	淡褐色	硬	胴部残存率1/3程度、底部欠。2mm以下の石英、長石と灰色、赤褐色鉱物含む。黒色の炭化物も含む。胴部外面にろうじてハケメが観察できるも器表面の磨減著しい。外面に部分的にススが付着。
39	45 土師器 婁	斜行溝 SD9883下層	486	RC78	口径 a:18.0 b:17.8 器高●9.0	褐色	硬	胴部残存率1/6程度、底部欠。2mm以下の石英、長石多く含む。器表面の磨減著しいが、胴部外面に斜方向のタテハケ、胴部から胴部の内面にヨコハケが観察できる。外面に部分的にススが付着。
39	46 土師器 婁	東西溝 SD9884下層	486	RB74	口径 a:18.2 b:18.0 器高12.2	黄褐色	硬	胴部残存率1/4、底部欠。2mm以下の石英、長石、茶褐色粒状子(鉄分)、雲母含む。胴部外面にタテハケ(1単位1.2cm、7本/1cm)、内面に強い指頭圧痕の後、ヨコハケ(1単位1.7cm、7本/1cm)、胴部内外面はヨコナデのみ。外面は胴部から口縁端部付近までスス付着。
39	47 土師器 婁	東西溝 SD9885下層	486	RD77	胴部径11.5 器高●5.4	黄褐色～黒	硬	口径残存率1/8、口縁端部、底部欠。1mm以下の石英、長石含む。胴部外面にタテハケ(1cm中6本)。胴部内外面はヨコナデのみ。胴部内面はヨコハケ(1cm中7～8本)外面は胴部から胴部までスス付着。
39	48 土師器 婁	東西溝 SD9884下層	486	RB74	口径 a:13.4 b:13.3 器高●7.5	黄褐色	硬	胴部残存率1/4、底部欠。5mm以下の石英、長石、透明感のある灰色鉱物、黒色物質多く含む。雲母含む。胴部外面にタテハケ(6本/1cm)、内面にヨコハケ(6本/1cm)、胴部内外面はヨコナデのみ。口縁端部内外面に暗褐色に変色(使用痕)。胴部外面にもスス付着。

PLNo.	種類・器種	遺構番号	次数	出土 グリッド	法量 (cm) (※1は残存)	色調	焼成	観察
39 49	土師器 類	東西溝 SD9884下層	486	RB74	口径 a:14.8 b:14.6 器高*10.9	淡褐	硬	口縁部残存率5/6底部欠。胴部外面タテハケ底部欠。5mm以下の石英、長石多く含む。黒色物質含む。胴部外面タテハケ(6本/1cm)、胴部内外面はヨコナデのみ。胴部内面ヨコハケ(6本/1cm)。
39 50	土師器 類	鍛冶工房 SX9690	486	RA78	口径 a:13.4 b:13.2 器高*9.0	淡黄褐	硬	口縁部残存率1/8、底部欠。2mm以下の石英、長石やや多く含む。外面は磨滅が著しいが、胴部付近はタテハケ。胴部内面ナデ々、胴部内外面はヨコナデのみ。
39 51	土師器 類	東西溝 SD9885下層	486	RD76	頸部 最大径11.4 器高*10.2	黄褐	やや軟	口縁部、底部欠。頸部残存率1/6。胴部外面はタテハケ(5本/1cm)。3mm以下の石英、長石、褐色粒子、雲母含む。外面の磨滅しているが、かつうして頸部から胴部外面に縦方向のハケメ(5本/1cm)が観察できる。
39 52	土師器 類	竈塚土坑 SK9886 東西溝 SD9885下層	486	QT76-77 RC77	口径 a:14.0 b:13.6 器高*6.5	淡橙褐	硬	底部欠。頸部残存率1/6。胴部外面タテハケ(8本/1cm)、3mm以下の石英、長石、灰色鉱物、黒色物質含む。胴部内面板ナデ、胴部内外面はヨコナデのみ。
39 53	土師器 類	東西溝 SD9884下層	486	RB74	口径15.4 器高*15.7	淡橙黄	軟	口縁部残存率1/2、底部欠。3mm以下の石英、長石、黒色物質、褐色物質多く含む。胴部内面はスピオサエのみ、胴部内外面はヨコナデ、胴部外面はタテハケ(1単位1.3cm、10本/1cm)。
39 54	土師器 類	東西溝 SD9885下層	486	RD75	口径 a:14.0 b:13.8 器高*3.7	明褐	硬	底部欠。頸部残存率1/8。3mm以下の黒色物質、赤褐色物質多く含む。石英、長石、灰色鉱物含む。器表面の磨滅著しいが、胴部内外面にハケメ。胴部内面にも板状玉の痕跡あり。
39 55	土師器 類	東西溝 SD9884下層	486	RB70-74	口径 a:15.6 b:15.4 器高*3.6	淡橙褐	硬	底部欠。口縁部残存率1/4。1mm以下の黒色物質、石英、長石含む。器表面の磨滅著しく調整不明。胴部内面に粘土接合痕残る。胴部外面にスス付着。
39 56	土師器 類	鍛冶工房 SX9690	486	QS74	口径 a:17.0 b:16.8 器高*3.5	褐	硬	底部欠。口縁部残存率1/4。1mm以下の石英、長石、灰色鉱物多く含む。まれに褐色物質含む。内外面ともにナデのみ。口縁部が一部焼熱により赤変。
39 57	土師器 類	斜行溝 SD9883下層	486	RB77	口径 a:17.0 b:16.8 器高*5.2	褐	硬	底部欠。口縁部残存率1/4。3mm以下の石英、長石、黒色物質、褐色物質多く含む。磨滅著しいが、胴部内面にハケメ。胴部内面から胴部外面はナデ々。頸部と胴部の接合箇所は内面をケズリで調整。口縁部が一部焼熱により赤変。胴部内面に灰片付着。
39 58	土師器 類	鍛冶工房 SX9690 斜行溝 SD9883	486	RA70 RC78	口径*18.9 器高*8.7	黒 断面 濃灰褐	硬	底部欠。頸部残存率1/6。3mm以下の黒色物質、石英、長石やや多く含む。胴部内面はナデのみ、粘土接合線が残る。胴部外面にタテハケ(7~8本/1cm)。
39 59	土師器 類	竈塚土坑 SK9886	486	RA76	口径 a:18.0 b:17.8 器高*4.1	褐	硬	底部欠。頸部残存率1.8程度が2片。1mm以下の黒色物質、石英、長石含む。磨滅著しく調整不明だが、頸部と胴部の接合箇所は内面をケズリで調整。
39 60	土師器 類	東西溝 SD9878上層	486	QT71	口径 a:16.8 b:15.6 器高*8.4	橙褐	やや軟	底部欠。口縁部残存率3/4。3mm以下の石英、長石、きわめて多く含む。胴部内面、胴部内外面はナデのみ。胴部外面はタテハケ(4本/1cm)。
40 61	須恵器 杯A	東西溝 SD9884上層 斜行溝 SD9883下層 包含層	486	RB71 RB77 RA69	口径 a:14.4 b:14.2 器高3.0	灰	硬	残存率は口縁部で1.8程度の破片が2点。底部欠。1mm以下の石英、長石、黒色物質含む。口縁部内外面はロクロナデ、底部外面の外周をケズリ調整。
40 62	須恵器 杯A	区画溝 SD9889	486	QS68	口径 a:13.6 b:13.4 器高4.9	灰白	硬	残存率は口縁部で1/4。やや大きめの石英、長石をまれに含む。1mm以下の石英、長石、黒色物質含む。底部内面は不定方向ナデ、口縁部内外面はロクロナデ、底部外面はヘラケズリ。
40 63	須恵器 杯B蓋 (転用)	包含層 東西溝 SD9885下層	486	RA69 RD74 RD73	口径 a:14.0 b:13.5 器高2.3	灰	硬	残存率は頂部で約1/2、つまみ一部欠。5mm以下の石英、長石、茶褐色物質含む。頂部外面はロクロケズリ、以下ロクロナデ。頂部内面は内面は黒炭が残る。磨滅するため調整不明。頂部外面に全体的に灰緑色の自然釉付着。
40 64	須恵器 杯B蓋	東西溝 SD9883下層	486	RD77 RD75	口径 a:16.8 b:16.6 器高2.3	灰	やや軟	残存率は頂部で約1/2、つまみ欠。2mm以下の石英、長石、黒色物質、茶褐色物質含む。頂部外面に黒はかし(重炭)。頂部外面はロクロケズリ、以下ロクロナデ。口縁部付近はロクロ目が強い。頂部内面は不定方向ナデ。
40 65	須恵器 杯B蓋	鍛冶工房 SX9690	486	QT74	口径 a:17.8 b:17.7 器高2.8	灰白	硬	頂部残存率1/6程度、口縁部は一部のみ残存。1mm以下の石英、長石、黒色砂粒。黒色物質を含むロクロケズリ、口縁部付近は内外面ロクロナデ、頂部内面もロクロケズリのみ。頂部外面に黒はかし(重炭)。
40 66	須恵器 杯B蓋	東西溝 SD9885下層	486	RD75	口径 a:18.5 b:18.3 器高2.5	青灰	硬	残存率は口縁部で約1/5。1mm以下の石英、長石、暗赤褐色物質含む。頂部外面はロクロケズリ、口縁部付近は内外面ロクロナデ、頂部内面は不定方向ナデ。頂部外面にうっすら外灰。
40 67	須恵器 杯B	鍛冶工房 SX9690	486	QT74	口径 a:13.4 b:13.2 器高3.5	明灰	硬	残存率は底部で1/2、口縁部で1/6。1mm以下の石英、長石、黒色物質、雲母含む。底部内面は不定方向ナデ、口縁部内外面はロクロナデ、底部外面はロクロケズリ。

PLNo.	種類・器様	遺構番号	次数	出土 グリップ	法量 (cm) (※は残存)	色調	焼成	観察
40 68	須恵器 杯B	原臺土埃 SK9887 斜行溝 SD9883下層	486	RC76 RB78	口径 a:15.8 b:15.6 器高3.9	淡灰	硬	残存率は底部・口縁部ともに1/2。3mm以下の石英、長石、黒色物質少量含む。底部内面は不定方向ナデ、口縁部内外面はロクロナデ、底部外面はロクロナズリ。底部内面に溶着痕あり(重焼)。底部希切リカ。
40 69	須恵器 杯B	東西溝 SD9885上層	486	RD76	口径 a:16.0 b:15.8 器高3.3	灰	硬	残存率は底部で1/8。2mm以下の石英、長石、黒色物質含む。底部内面から口縁部外面はロクロナデ、底部外面はロクロナズリ。
40 70	須恵器 杯B	区画溝 SD9889上層	486	QS68	口径 a:16.8 b:16.7 器高3.6	灰白	硬	残存率は底部で1/4、口縁部で1/8。1mm以下の石英、長石、黒色物質含む。底部内面と口縁部内外面はロクロナデ、底部外面はロクロナズリ。
40 71	須恵器 杯B	東西溝 SD9884下層	486	RB70	口径 a:16.2 b:16.0 器高4.1	黄褐	軟	残存率は底部・口縁部ともに1/4。3mm以下の石英、長石、黒色物質含む。底部内面は不定方向ナデ、口縁部内外面はロクロナデ、底部外面はヘラキリ後ナデ調整。
40 72	須恵器 杯B	東西溝 SD9884下層 東西溝 SD9885下層	486	RB72・73 RD75	口径 a:17.4 b:17.2 器高3.8	灰	硬	残存率は口縁部・底部で1/8程度の破片が2点。3mm以下の石英、長石、黒色物質含む。口縁部内外面はロクロナデ、底部外面もナデのみ。
40 73	須恵器 杯B	東西溝 SD9885下層 東西溝 SD9883下層	486	RC76 (RD*) RB78	口径10.6 器高*3.4	灰白~灰	硬	底部は空存。1mm以下の石英、長石含む。底部内面から口縁部外面にかけてロクロナデ。底部外面はロクロナズリ。
40 74	須恵器 平皿	東西溝 SD9885 上層・下層	486	RD75・ RD76・ RC76 (RD*)	口径5.8 胴部 最大径11.0 器高12.4 (推定)	灰	硬	残存率は胴部に3/4程度だが肩部と底部を欠く。1mm以下の石英、長石、黒色物質含む。胴部残存率は口縁部で1/6程度。胴部と肩部は接合しないため、合せて作図。胴部上位はロクロナデ、下位はロクロナズリ。胴部内面はロクロナデ、胴部外面はロクロナデ。肩部外面はロクロナズリ。
40 75	須恵器 短頸壺	鍛冶工房 SX9690 東西溝 SD9884 斜行溝 SD9883	486	RA77・ RB74・ RA76・ RD76	口径 a:12.0 b:11.2 器高6.1	灰白	硬	胴部中位以下欠。残存率は口縁部で1/4程度の破片が2点。1.5mm以下の石英、長石、黒色物質含む。残存部分は内外面をロクロナデ。胴部外面と胴部内面に黄土を塗布。肩部外面に自然輪がかかる。
40 76	須恵器 羹A	東西溝 SD9884下層	486	RB70・ RB72・ RB76	口径 a:14.8 b:14.6 器高*6.8	暗青・灰 断面 暗赤褐	硬	胴部片と底部片、接合しないが同一個体と判断して合成了して作図。3mm以下の石英、長石含む。肩部での残存率1/6程度。胴部外面はやや直線的なアケの痕跡が残る。胴部内外面はロクロナデ。胴部内外面に降灰が残り、胴部外面はやや厚めの自然輪がかかる。
40 77	須恵器 羹A	区画溝 SD9889上層	486	QS68	口径 a:23.2 b:23.0 器高8.0	灰白	軟	口縁部残存率1/32程度。3mm以下の石英、長石、黒色物質含む。胴部内面から外面にかけてロクロナデ。胴部外面はタタキ後カキメ(5本/1cm)を施す。
40 78	須恵器 羹A	包含層 東西溝 SD9884 斜行溝 SD9883	486	RA75・ RB75・ RA76・ QT75	胴部径11.8 胴部 最大径24.0 器高*21.4	灰	硬	胴部と底部欠。3mm以下の石英、長石、黒色物質含む。胴部の残存率は1/16程度。内面に同心円の当て具痕、外面は平行タタキ。胴部上平と胴部付近の内面にも淡緑色の自然輪がかかる。
40 79	須恵器 羹A	斜行溝 SD9883下層	486	RC78	口径 a:28.2 b:27.6 器高*10.5	灰	軟	口縁部残存率1/32程度。1mm以下の石英、長石、2mm以下の黒色物質含む。胴部内面から外面にかけてロクロナデ。胴部内面は同心円当て具をナデ消している可能性がある。胴部外面は平行タタキ後カキメ(7~8本/1cm)を施す。
41 80	土師器 皿C	井戸SE9650 井戸埋土A 1	478	QP65	口径 a:10.5 b:10.4 器高2.3	褐	硬	完形品。3mm以下の石英、長石、5mm以下の黒色物質、2mm以下の赤色物質含む。底部内面はナデ、口縁部内面はヨコナデ、底部外面はエビスオサエ。口縁部の一部が焼成時にひび割れ。底部内面に2cm四方程度の黒変あり。
41 81	土師器 碗A	井戸SE9650 井戸埋土A 3	478	QP65	口径 a:11.2 b:11.0 器高3.3	暗黄褐	硬	口縁部残存率1/2、底部欠。3mm以下の石英、長石、雲母含む。内面から口縁部外面直下1cm程度にヨコナデ。外面はヘラケズリ。
41 82	土師器 碗A	井戸SE9650 井戸埋土A 2	486	QP65	口径12.4 器高2.7	黄褐	硬	口縁部残存率1/2、底部欠。1mm以下の細かい石英、長石、2mm以下の黒色物質含む。口縁部内面はヨコナデ、外面は口縁部直下は1cm程度はヨコナデ後ヘラミガキ、以下はヘラケズリ後ヘラミガキ。内面が褐色に変色、外面は焼成時の赤変あり。
41 83	土師器 碗A	井戸SE9650 井戸埋土A	486	QP65	口径 a:16.2 b:16.0 器高*4.7	淡橙褐	硬	口縁部残存率1/8、底部欠。1mm以下のごく細かい石英、長石、黒色物質、雲母含む。口縁部内外面ヨコナデ。内面の口縁部付近にコテ状工具のアケが残る。外面はヘラケズリ後、ヘラミガキ。
41 84	土師器 碗A	井戸SE9650 井戸埋土A 3	486	QP65	口径 a:16.0 b:15.8 器高*3.4	淡橙褐	硬	口縁部残存率1/4、底部欠。残存率は口縁部で約1/4。1mm以下のごく細かい石英、長石、黒色物質、雲母含む。さらに1cm程度の灰色粒を含む。内面はヨコナデ。外面は口縁部付近にコテ状工具のアケが残る。外面はヘラケズリ後、ヘラミガキ。
41 85	土師器 碗C	井戸SE9650 井戸埋土A 1	486	QP65	口径 a:13.2 b:12.8 器高*2.7	淡橙褐	硬	口縁部残存率1/6、底部欠。1mm以下の石英、長石、黒色物質、赤褐色物質、雲母含む。内外面ヨコナデ。胴部外面中位以下はエビスオサエ残る。口縁部外部直下に強い凹みあり。

PLNo.	種類・器種	遺構番号	次数	出土 タリッド	法量 (cm) (※は残存)	色調	焼成	観察
41	土師器 杯X	井F9E9650 井戸埋土A1	478	QP65	口径 a:15.1 b:14.8 器高4.0	黄褐	硬	定形品。1mm以下の石英、長石、赤色鉱物、若干の細かい黒色物質、雲母含む。底部内面はナデ。口縁部内面から外面は口縁部直下1.5cm程度ヨコナデ。それ以下は2cm程度、指頭圧痕とナデのみ。底部外面はヘラケズリ。内面は局所的に変色し、点状の敲打痕のような剥離あり、何らかの使用痕か。底部外面に乾落時の植物性の軟物の圧痕あり。
41	土師器 杯A	井F9E9650 井戸埋土A3	478	QP65	口径 a:17.3 b:17.1 器高3.6	褐	硬	定形品。1mm以下のごく細かい石英、長石、黒色物質、雲母含む。内面は中心から斜方向にナデあり。外面はヘラケズリ。底部外面に赤変した黒痕あり。全体的に油シミのようなムラあり。
41	土師器 杯A	井F9E9650 井戸埋土B	478	QP65	口径 a:18.6 b:18.4 器高3.9	黄褐	硬	定形品。1mm以下のごく細かい石英、長石、黒色物質、雲母含む。内外面ヨコナデ。底部外面はエビオサエが残る。一部ナデ。底部外面に木葉圧痕も赤変した黒痕あり。
41	土師器 杯A	井F9E9650 井戸埋土C・ 井戸底埋積土 D	478	QP65	口径 a:18.4 b:18.0 器高3.3	灰白	硬	口縁残存率1/3。1mm以下のごく細かい石英、長石、黒色物質、雲母。3mm以下の灰色鉱物を含む。内面ナデのみ。底部外面エビオサエ。口縁部外面は粗いヘラミガキ。
41	土師器 皿A	井F9E9650 井戸埋土A	478	QP65	口径 a:21.3 b:21.0 器高2.8	黄白	硬	底部欠。口縁残存率は7.8。1mm以下のごく細かい石英、長石、黒色物質、雲母。3mm以下の灰色鉱物を含む。口縁部内外面にヨコナデ。底部外面はヘラケズリ。底部内面に線装状凹文あり。口縁端部の一部が赤く変色。
41	土師器 皿A	井F9E9650 井戸埋土C・ 井戸底埋積土 D	478	QP65	口径 a:22.4 b:22.2 器高*2.0	赤褐	硬	口縁部残存率1/4。1mm以下の石英、長石、黒色物質、赤褐色物質を含む。内面にハメキ状の板状工具によるナデが観察できる。口縁部内面に工具による沈痂が2条ある。ナデ後、沈痂以下に放射状凹文を施す。口縁部外面はヨコナデ。底部外面はヘラケズリ。
41	土師器 皿A	井F9E9650 井戸埋土C	478	QP65	口径 a:20.4 b:23.0 器高2.8	黄褐	硬	口縁部残存率3/4。1mm以下のごく細かい石英、長石、黒色物質。1mm以下の褐色物質を含む。内面から口縁部外面にかけてヨコナデ。放射状凹文と線装状凹文を施す。底部外面はエビオサエと粘土接合線が残る。
41	土師器 杯または皿 黒書土器	井F9E9650 井戸埋土A3	478	QP65	残存長6.2	淡褐	硬	底部外面の一部のみ残存。1mm以下の石英、長石、黒色物質を含む。ヘラケズリ後粗いヘラミガキ。底部外面に黒書あり。
41	土師器 器A	井F9E9650 井戸埋土A2・ 井戸底埋積土 D	478	QP65	胴部 最大径27.1	褐灰	硬	胴部、胴部中位以下欠。胴部残存率1/8程度が2片。1mm以下の細かい石英、長石、黒色物質を含む。内面下方は不定方向ナデ。中位以上はヨコナデ。外面はヘラミガキが密でケズリの有無不明。内外面に有機質の液体が流れたような残滓あり。
41	土師器 小型模造 器B	井F9E9650 井戸埋土A1	478	QP65	口径6.7 器高2.9	淡黄褐	硬	定形品。1mm以下のごく細かい石英、長石、黒色物質を含む。底部内面から外面中位にかけてヨコナデ。以下はエビオサエと不定方向ナデ。
41	土師器 小型模造 器B (478-030)	井F9E9650 井戸埋土A2・ B・C	478	QP65	口径 a:10.4 b:10.0 器高*5.8	淡橙褐	硬	定形品。1mm以下のごく細かい石英、長石、黒色物質。1mm程度の赤色鉱物を含む。内面は底部から胴部中位に不定形ナデ。胴部中位～上位にコテ状のツケあり。胴部外面から外面は胴部中位までヨコナデ。胴部中位はエビオサエが明確で、凹みあり。底部は型作りの可能性あり。
41	土師器 小型模造 器B (478-030)	井F9E9650 井戸埋土A3	478	QP65	口径 a:10.5 b:9.75 器高5.9	黄褐	硬	定形品。1.5mm以下の石英、長石、1mm以下のごく細かい黒色物質、雲母含む。内面は底部から胴部中位にコテ状のツケあり。胴部下位～胴部内外面にかけてヨコナデ。胴部外面はエビオサエが明確。胴部中位に粘土接合線が観察できる。
41	土師器 人面 黒書土器 (478-029)	井F9E9650 井戸埋土 A2・B・C	478	QP65	口径 a:12.4 b:12.1 器高8.8	淡褐	硬	胴部残存率は1/2。1.5mm以下の石英、長石、雲母。1mm以下の細かい黒色物質を含む。胴部内面にも粘土接合線とナデが残る。胴部内外面はヨコナデ。胴部外面はエビオサエとナデ。底部外面下位に粘土接合線残る。
41	土師器 葉B	井F9E9650 井戸埋土A3	478	QP65	口径 a:21.8 b:21.5 器高12.5	淡褐	硬	口縁部残存率は1/3。底部欠。1.5mm以下の石英、長石、雲母。1mm以下のごく細かい黒色物質を含む。胴部内外面はヨコナデ。胴部内面は板ナデとエビオサエ。胴部内面に粘土接合線残る。
41	土師器 葉B	井F9E9650 井戸埋土A	478	QP65	胴部径7.7 器高*7.0	黄褐	硬	底部残存率は1/2。1mm以下の石英、長石、雲母。2mm以下の黒色物質を含む。胴部から底部にかけてエビオサエとナデ。粘土接合線が残る。胴部下半に乾落時、他の器に乗せた底差あり。底部から胴部外面にかけてスス付着。
41	土師器 葉A	井F9E9650 井戸埋土	478	QP65	口径 a:12.4 b:11.8 器高10.5	黄褐	硬	定形品。1mm以下の石英、長石、雲母。2mm以下の黒色物質を含む。胴部内面は板ナデ。胴部内面はヨコナデ(5本/1cm)、胴部から胴部外面にかけてタテハケ(4～6本/1cm)。口縁端部付近から外面全体にかけてスス付着。
41	土師器 葉A	井F9E9650 井戸埋土A	478	QP65	口径 a:15.0 b:14.4 器高13.85	灰黒～黒	硬	略定形品。口縁部一部欠。2mm以下の石英、長石、褐色物質、黒色物質を含む。胴部内面はエビオサエ。胴部内面はヨコナデ(5本/1cm)、胴部から胴部外面にかけてタテハケ(4～5本/1cm)。口縁端部付近から外面全体にかけてスス付着。
41	土師器 葉A	井F9E9650 井戸埋土A	478	QP65	口径 a:17.1 b:16.4 器高14.6	淡黄褐	硬	胴部はほぼ完存。口縁部残存率2/3。ごく細かい石英、長石、褐色物質を含む。胴部内面は下から上になデあり。胴部内面はヨコナデのみ。胴部外面にわずかにタテハケ残る。胴部外面はタテハケ(4本/1cm)。胴部外面1箇所に黒痕あり。

資料 1-7

PLNo.	種類・器様	遺構番号	次数	出土 グリッド	法量 (cm) (●は残存)	色調	焼成	観察
41 104	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土A	478	QP65	口径 a:23.0 b:23.3 器高23.4	暗褐～黒	硬	定形品。ごく細かい石英、長石、雲母、黒色物質含む。胴部内面にナデ、頸部内面はヨコハケ(5本/1cm)、頸部外面はヨコナデ、胴部外面はタテハケ(5本/1cm)。口縁端部付近から外面全体にかけてスス附着、とくに底部外面にコガ附着。
41 105	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土 A・A3	478	QP65	口径 a:26.6 b:26.0 器高25.6	(内面) 灰白 (外面) 灰白 黒	硬	残存率は口縁部で1/3、底部欠。1mm以下の石英、長石、黒色物質含む。まれに3mm程度の灰色鉱物含む。ごく細かい褐色物質、赤色物質も含む。胴部内面は指頭圧痕と板ナデ。頸部内面はヨコハケ(5本/1cm)、部分的にナデ。胴部外面にタテハケ(4～5本/1cm)。胴部外面中位以下にスス附着。
41 106	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	口径 a:19.4 b:18.9 器高●15.7	褐	硬	底部欠。1mm程度の石英、長石、雲母含む。胴部内面はハケ後一部ナデ、頸部内面は反時計回りにヨコハケ(4本/1cm)、胴部外面から胴部に外面にハケ(4本/1cm)、頸部から胴部外面にスス附着。
42 107	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土 A1・C	478	QP65	口径 a:17.2 b:16.5 器高16.5	黒	硬	定形品。1mm以下の石英、長石、黒色物質含む。胴部内面にハケメ(5本/1cm)。胴部内面にもヨコハケ(5本/1cm)。胴部から胴部外面にかけてススの附着が著しく調整が観察しづらいがハケメあり。
42 108	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土A	478	QP65	口径 a:17.2 b:16.6 器高16.6	淡褐	硬	定形品。1mm以下の石英、長石、雲母、2mm以下の黒色物質含む。胴部内面は細かい不定方向のハケ(8～9本/1cm)、胴部内面は反時計回りに、やや斜めに上がるヨコハケ(4cm/1cm)、胴部外面はヨコナデ、胴部外面は下位は基本同じやや細かいタテハケ(6～7/1cm)、中位から胴部はやや粗いタテハケ(4本/1cm)。外面全体にスス附着。
42 109	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	口径 a:21.8 b:21.65 器高21.2	淡黄褐 (外面) 焦り付き により黒 (内面) 褐	硬	定形品。1mm以下のごく細かい石英、長石、雲母、黒色物質含む。胴部内面はユビオサエとハケ(5～6本/1cm)、胴部内面は反時計回りにヨコハケ(4本/1cm)、胴部外面はタテハケメ(4本/1cm)。全体的にスス、コガ附着。
42 110	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土A	478	QP65	口径 a:16.8 b:16.6 器高15.5	淡褐褐	硬	定形品。1mm以下の石英、長石含む。胴部内面は細かいハケメ(9～10本/1cm)、胴部内面はヨコハケ(5本/1cm)。胴部外面はタテハケ(5～6本/1cm)。外面全体にスス附着するも底部円形にススなし。
42 111	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	口径 a:19.0 b:17.6 器高17.8	褐～黒褐	硬	定形品。3mm以下の石英、長石、灰色鉱物、細かい黒色物質含む。胴部内面は細かいハケメ(12本/1cm)、胴部内面上位から胴部内面はヨコハケ(3～4本/1cm)、胴部から胴部外面はタテハケ(4本/1cm)。胴部外面中位以下にスス附着。
42 112	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土 A・A3・B・C・ 井戸成堆積土 D	478	QP65	口径 a:22.6 b:22.0 器高20.8	黄褐	硬	胴部以下は略定形、口縁部は1/3残存。4mm以下の石英、長石含む。胴部内面は指頭圧痕と細かいハケメ(10～11本/1cm)、胴部内面はヨコハケ(6～7本/1cm)、胴部外面はヨコナデ、胴部外面はタテハケ(8～9本/1cm)後、一部ナデ。胴部外面の1箇所に黒痕あり。
42 113	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	口径 a:13.0 b:12.4 器高12.5	黒	硬	胴部はほぼ定形だが、胴部残存はごく一部。2mm程度の石英、長石、黒色物質含む。胴部内面は斜め方向に滑りナデあがる。胴部内面はヨコナデかヨコハケ。胴部外面タテハケ(9本/1cm)。
42 114	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	口径 a:16.0 b:13.4 器高13.5	黒	硬	定形品。1mm以下の石英、長石含む。胴部内面は底部付近に指頭圧痕が残る、中位より上部はナデ上げた。胴部内面にコガの付つきあり。胴部外面はタテハケ(10本/1cm)。全体にスス附着。
42 115	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	口径 a:13.0 b:12.4 器高12.5	黒	硬	定形品。胴部内面に底部は指頭圧痕、中位に同心円の当て具痕。内面胴部中位～胴部外面にかけてヨコナデ。胴部外面はタテハケ(4～5本/1cm)。外面にスス附着。
42 116	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土 A・A3	478	QP65	口径 a:20.4 b:19.8 器高●13.4	黒・ 淡褐	硬	口縁部残存率1/3、底部欠。2mm以下の石英、長石含む。胴部内面に同心円の当て具痕あり。胴部内面から外面にかけてヨコナデ。胴部外面はタテハケ(5本/1cm)。
42 117	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	口径 a:14.4 b:14.2 器高13.4	淡黄褐	硬	残存率は口縁部1/4、胴部で1/2。2mm以下の灰色鉱物、黒色物質含む。胴部内面にハケメ(4本/1cm)。のち放射状の工具痕あり。胴部内外面はヨコナデ、胴部外面は上位はタテハケ(4本/1cm)、中位以下ヘラクスリ。
42 118	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土C	478	QP65	口径 a:15.3 b:14.3 器高13.2	黄褐	硬	定形品。2mm以下の石英、長石やや多く含む。胴部内面は板ナデ、外面は指頭圧痕、板ナデ。胴部下位に別の器の上に置いた直線がある。外面の1箇所に黒痕あり。
42 119	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土	478	QP65	口径 a:17.9 b:17.7 器高15.0	黄褐	硬	ほぼ定形品。1mm以下の石英、長石、黒色物質含む。胴部内面は胴部外面までナデ、底部外面にユビオサエが残る。外面全体的にスス附着、底部のみススなし。
42 120	土師器 甕A	井戸SE9650 井戸理土C	478	QP65	口径 a:17.0 b:16.3 器高16.6	淡褐	硬	定形品。2mm以下の灰色鉱物、雲母含む。胴部内面は下位はユビオサエ、上位は板ナデ。胴部内面はヨコナデ、外面はヨコハケ後タテハケ(4本/1cm)。胴部外面に複数にスス附着。

PLNo.	種類・器種	遺構番号	次数	出土 グリップ	法量 (cm) (※は残存)	色調	焼成	観察
42	121 土師器 甕A	井戸F9E9650 井戸理土C	478	QP65	口径 a:17.0 b:16.1 器高19.4	淡褐	硬	ほぼ定形品、口縁部残存率は1/2。1mm以下の石英、長石、黒色粒子、雲母を含む。胴部内面は下から上にハケム(5本/1cm)、頸部内面はヨコハケ、胴部外面は上段にハケム(6本/1cm)、中位以下は下から上にヘラケズリ。胴部から中位から底部外面にスス付着。
43	122 須恵器 杯A	井戸F9E9650 井戸理土 A・B	478	QP65	口径 a:12.0 b:11.8 器高3.8	灰	硬	口縁部残存率1/4、底部欠。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。底部外面ロクロケズリ。口縁部内外面はロクロナデ。
43	123 須恵器 杯A (黒書土器) (478-028)	井戸F9E9650 井戸理土A.3	478	QP65	口径 a:16.4 b:16.1 器高5.5	灰白	やや軟	ほぼ定形。底部内面は不定方向ナデ。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。黒色粒子が特に多い。口縁部外面から外面はロクロナデ。底部はヘラキリ後未調整。内外面に重ね焼き痕あり。内面に打火痕あり。底部外面に黒書あり。
43	124 須恵器 杯C	井戸F9E9650 井戸理土 B・C	478	QP65	口径 a:18.0 b:17.6 器高9.4	灰色	硬	ほぼ定形。底部内面は不定方向ナデ。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。黒色粒子が特に多い。口縁部内面から外面はロクロナデ。底部はヘラキリ。内外面に火焼あり。
43	125 須恵器 杯B蓋 (転用規)	井戸F9E9650 井戸理土B	478	QP65	口径 a:12.2 b:11.6 器高*2.3	灰	硬	口縁部残存率1/4。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。頂部外面ロクロケズリ後ナデ。口縁部付近外面はロクロナデ、頂部内面は不定方向ナデ。頂部外面に重ね焼き痕(φ11cm)あり。頂部内面は磨滅。
43	126 須恵器 杯B蓋	井戸F9E9650 井戸理土 A・A.3・B	478	QP65	口径 a:18.2 b:18.0 器高*2.9	淡黄褐 灰	硬	口縁部残存率1/8。頂部外面ロクロナデ。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。黒色粒子が特に多い。内面は口縁部付近のみロクロナデ、中央部は不定方向のナデ。内面に重ね焼き痕跡(φ15.0cm)あり。
43	127 須恵器 杯B蓋 (黒書土器・ 転用規) (478-006)	井戸F9E9650 井戸理土B	478	QP65	残存長 12.1	灰	硬	頂部残存率1/10程度。口縁部端部、つまみを欠く。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。頂部外面ロクロケズリ。口縁部付近はロクロナデ。黒書部分に粘土粒の塊凝着が観察できる。頂部外面に黒書あり、頂部内面の一部磨滅。
43	128 須恵器 杯B蓋 (黒書土器) (478-003)	井戸F9E9650 井戸理土A	478	QP65	残存長 7.2	灰	硬	口縁部残存率1/8。口縁部端部、つまみを欠く。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。黒色粒子が多い。まれに2mm程度の石英、長石を含む。頂部外面はロクロケズリ。内面はロクロナデ。内外面に火焼あり。頂部内面に黒書あり。
43	129 須恵器 杯B蓋 (黒書土器・ 転用規) (478-009)	井戸F9E9650 井戸理土 A.3・B	478	QP65	口径18.1	灰	硬	頂部残存率1/8程度。つまみを欠く。1mm以下の細かい石英、長石を含む。黒色粒子も含み、まれに2mm程度の粒子もある。頂部外面ロクロケズリ。口縁部付近はロクロナデ。頂部内面はナデ。頂部外面に黒書あり、頂部内面は磨滅し、黒が残る。
43	130 須恵器 杯B (黒書土器) (478-027)	井戸F9E9650 井戸理土A.3	478	QP65	口径 a:13.6 b:13.4 器高4.4	暗灰褐 (断面 暗褐)	硬	口縁部残存率1/4。1mm以下の細かい石英、長石、若干の黒色粒子含む。底部内面に不定方向ナデ。口縁部内外面ロクロナデ。外面の口縁部端部直下に強いナデ。底部外面はヘラキリ後不定方向ナデ。爪状圧痕が二重にみえる。
43	131 須恵器 杯B	井戸F9E9650 上段井戸枠 抜取A	478	QP65	口径 a:15.1 b:15.0 器高4.35	明灰	硬	定形品。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。特に石英、長石が多い。底部内面に不定方向ナデ。口縁部内外面ロクロナデ。底部外面はヘラキリ後ナデ。口縁部外面一部に焼成時の黒変。
43	132 須恵器 杯B	井戸F9E9650 井戸理土A.1 ・上段井戸枠 抜取A	478	QP65	口径 a:14.8~15.1 b:14.6~14.9 やや歪みあり 器高4.6	淡青灰	硬	ほぼ定形。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。底部内面に不定方向ナデ。口縁部内外面ロクロナデ。内面の口縁部端部直下にやや強いクロロ目。底部外面はヘラキリ後、中央付近のみナデで調整。
43	133 須恵器 杯B	井戸F9E9650 井戸理土A	478	QP65	口径 a:16.0 b:15.8 器高*4.3	灰	硬	口縁部残存率1/6。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。底部内面に不定方向ナデ。口縁部内外面ロクロナデ。底部外面はヘラキリ後不定方向ナデ。
43	134 須恵器 杯B	井戸F9E9650 井戸理土 A・A.3	478	QP65	口径17.4	灰	硬	口縁部残存率1/4。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子、褐色物質を含む。底部内面不定方向ナデ。口縁部内外面ロクロナデ。底部外面ロクロケズリ。口縁部外面の一部に降灰。
43	135 須恵器 杯B	井戸F9E9650 井戸理土A.3	478	QP65	口径 a:17.0 b:16.8 口径6.3	青灰	硬	定形品。1mm以下の細かい石英、長石、3mm以下の黒色粒子含む。底部内面に不定方向ナデ。口縁部内外面ロクロナデ。底部外面はヘラキリ後ナデ。
43	136 須恵器 杯B (黒書土器) (478-023)	井戸F9E9650 井戸理土A.3	478	QP65	口径 a:19.0 b:18.9 口径6.0	暗褐	硬	残存率は高台で1/6。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。底部内面に一定方向のナデ。口縁部内外面ロクロナデ。底部外面はヘラキリ後ナデナク。不規則な爪状圧痕あり。口縁部外面に降灰あり。底部内面は磨滅しており転用規の可能性あり。底部外面に黒書あり。
43	137 須恵器 杯B (黒書土器) (478-002)	井戸F9E9650 井戸理土A.3	478	QP65	口径 a:19.2 b:19.0 器高5.2	灰	硬	口縁部残存率1/4。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。底部内面に不定方向ナデ。口縁部内外面ロクロナデ。底部外面はヘラキリ後ナデナク。爪状圧痕あり。
43	138 須恵器 椀C	井戸F9E9650 井戸理土A	478	QP65	口径 a:18.0 b:17.9	灰褐	硬	口縁部残存率1/8。1mm以下の石英、長石を含むが、黒色物質は微量。底部内面から口縁部内外面ロクロナデ。底部外面から口縁部下位にかけてはヘラケズリ。高台と外面底部付近に火焼あり。

資料 1-9

PLNo.	種類・器様	遺構番号	次数	出土 グリッド	法量 (cm) (●は残存)	色調	焼成	観察
43	139 須恵器 器A	井戸SE9650 井戸理土A A・A2	478	QP65	口径 a:16.0 b:15.8 器高2.6	灰	硬	口縁部残存率1/8。1mm以下の非常に細かい石英、長石、黒色粒子、雲母含む。底部外面ヘラキリ後、未調整。底部内面不定方向ナデ、口縁部内外面はロクロナデ。口縁部内外面に重ね焼き痕跡あり。
43	140 須恵器 器C	井戸SE9650 井戸理土C	478	QP65	口径 a:22.4 b:21.6 器高2.0	灰白	硬	口縁残存率1/10。1mm以下の非常に細かい石英、長石、黒色粒子、雲母含む。底部内面から口縁部外面にかけてロクロナデ。底部外面はヘラキリ後ナデ。口縁部内面に黒書あり。
43	141 須恵器 器C (黒書土器) (478-026)	井戸SE9650 井戸理土 B・C	478	QP65	口径 a:23.8 b:23.6 器高2.3	灰白	硬	底部残存率1/4。1mm以下の非常に細かい石英、長石、黒色粒子、雲母含む。底部内面から口縁部外面にかけてロクロナデ。底部外面はヘラキリ。底部内面に黒書あり。
43	142 須恵器 器C (黒書土器) (478-024)	井戸SE9650 井戸理土 A3・B	478	QP65	口径 a:23.4 b:22.4 器高2.1	灰白	硬	口縁部残存率1/4。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子、雲母含む。まれに2mm程度の石英、長石含む。底部内面から口縁部外面はロクロナデ。底部外面はヘラキリ。底部外面に黒書あり。
43	143 須恵器 器B	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	口径 a:19.8 b:17.4	灰	硬	底部残存率1/6。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子、雲母含む。底部内面から口縁部外面にかけてロクロナデ。底部外面はロクロケズリ。底部外面と口縁部の一部にスズ状の炭化物付着。
43	144 須恵器 器B	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	口径 a:27.4 b:27.0 器高4.3	褐	硬	口縁部残存率1/6。2mm以下の石英、長石含む。底部へ口縁部内外面はロクロナデ。底部内面に磨滅。
43	145 須恵器 高杯	井戸SE9650 井戸理土A	478	QP65	脚柱径4.2 (最小) 器高●13.6	灰白	硬	杯部、脚下端欠。1mm以下の石英、長石、黒色粒子含む。杯部内面にナデ、脚部内外面はロクロナデ。脚部内面に黒書あり。
43	146 須恵器 鉢A	井戸SE9650 井戸理土A ・B	478	QP65	口径17.2	濃灰～灰	硬	口縁部残存率1/6。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含むが少ない。口縁部内外面にミガキ。
44	147 須恵器 鉢D	井戸SE9650 井戸理土A2	478	QP65	口径 a:26.8 b:26.2 器高17.6	灰	硬	完形品。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。底部内面は不定方向ナデ。胴部内面中位から胴部外面にロクロナデ。底部外面もナデのみ。外面中位以下に火傷。上位は重ね焼き痕(φ25.6cm)。内面上位に使用痕跡しき網跡あり。
44	148 須恵器 密A蓋	井戸SE9650 井戸理土A	478	QP65	口径 a:11.4 b:10.8 器高●1.3	濃灰	硬	口縁部残存率1/8。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子、褐色粒子含む。頂部～側面内外面はロクロナデ。頂部外面に降灰。
44	149 須恵器 密A	井戸SE9650 井戸理土A	478	QP65	口径 a:10.6 b:10.4 器高14.3	灰褐	硬	完形品。2mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子、5mm以下の黒色滑粒を含む。頂部～側面内外面はロクロナデ。口径13cm程度の蓋々を叩きつけて焼成した跡が表面に降灰。頂部外面に降灰。
44	150 須恵器 密G (黒書土器) (478-036)	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	胴部 最大径12.8 器高●20.2	暗灰	硬	完形品。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。全体的にロクロナデ。底部外面に黒書あり。
44	151 須恵器 密M	井戸SE9650 井戸理土A1	478	QP65	胴部 最大径7.8 器高●7.5	青灰	硬	胴部欠。2mm以下の石英、長石多く含む。胴部内外面はロクロナデ。底部外面はヘラキリ後ナデ。外面に降灰。有機質の残滓が一部付着。
44	152 須恵器 密M	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	胴部 最大径7.4 器高●8.6	青灰	硬	口縁部欠。2mm以下の石英、長石多く含む。胴部内外面はロクロナデ。底部外面はヘラキリ後ナデ。外面に降灰。
44	153 須恵器 密L	井戸SE9650 井戸理土A2	478	QP65	胴部 最大径12.9 器高●12.3	青灰	硬	胴部以上欠。2mm以下の石英、長石、黒色物質多く含む。肩部外面は厚く降灰。自然釉が付着し、調整不明。胴部中位以下はロクロケズリ。底部外面はヘラキリ後、ナデ。
44	154 須恵器 密L	井戸SE9650 井戸理土A1	478	QP65	口径 a:6.6 b:6.8 脚柱径6.6 器高12.9	青灰	硬	完形品。ごく細かい石英、長石含む。胴部内面から肩部外面にかけて厚く降灰。自然釉が付着し。胴部外面はロクロナデのみ。底部外面はヘラキリ後、ナデ。風船技法。底部外面に窯壁付着。ロクロ右回転。
44	155 須恵器 密L	井戸SE9650 井戸理土A1	478	QP65	口径 a:7.5 b:7.3 器高●8.2	灰	硬	胴部以下欠。ごく細かい石英、長石含む。風船技法。内外面にロクロナデ(右回転)。胴部外面から口縁部に自然釉。胴部中位の内面に黒色物質(有機質)付着。
44	156 須恵器 密L	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	胴部 最大径12.6 器高●8.8	青灰	硬	胴部以上欠。ごく細かい石英、長石含む。肩部外面は厚く自然釉が付着し、調整不明。胴部中位以下はロクロケズリ。底部外面はヘラキリ。底部外面に窯壁付着。
44	157 須恵器 密L	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	胴部 最大径14.8 器高16.8	灰褐	硬	完形品。ごく細かい石英、長石含む。風船技法。胴部から胴部外面はロクロナデ。底部外面はロクロケズリ後、ナデ。胴部内面、胴部内面の底部付近、胴部外面から肩部にかけて降灰。
44	158 須恵器 密H	井戸SE9650 井戸理土A1	478	QP65	口径 a:14.0 b:13.8 器高8.4	灰白	硬	残存率1/2。石英、長石とごく細かい黒色物質多く含む。底部から胴部内外面はロクロナデ。底部外面はヘラキリ後、工具により粘土をナデ付けて調整。内面に重ね焼き痕あり。
44	159 須恵器 密Q	井戸SE9650 井戸理土A3	478	QP65	口径 a:15.7 b:16.0 器高18.0	赤褐灰	硬	口縁部は残存率1/10。胴部以下は完存。まれに2mm以下の石英、長石含む。底部内面から胴部外面はロクロナデ。胴部外面に粗くミガキのような光沢あり。底部外面はロクロケズリ。

PLNo.	種類・器種	遺構番号	次数	出土 タリッド	法量 (cm) (#は残存)	色調	焼成	観察
44 160	須恵器 密C (478-001)	井戸SE9650 井戸埋土A3	478	QP65	胴部 最大径8.4 器高*5.1	青灰	硬	残存率は高台で1/2、胴部で1/3程度。ごく細かい石英、長石をまれに含む。胴部内外面はロクロナデ、底部外面はヘラキリ。胴部内面に黒炭あり。
44 161	須恵器 平瓶 (478-002)	井戸SE9650 井戸埋土A	478	QP65	口径 a:17.5 b:17.3 器高*17.4	黒灰	硬	略定形、口縁端部一部欠。ごく細かい石英、長石含む。胴部から胴部にかけて降灰と有機質の残存で調整観察できない。胴部外面はヘラキリ、底部外面はヘラキリ長ナデ*、摩擦によるすり減り著しい。胴部の付け根に繊維を纏った紐が残存。
44 162	須恵器 平瓶	井戸SE9650 井戸埋土A1	478	QP65	胴部 最大径19.2 器高*11.9	灰	硬	略定形、口縁端部、把手欠。4mm以下のは石英、長石、黒色粒子含む。胴部外面から胴部にかけて淡緑色の自然釉かかる。黒帯技法。底部内面、胴部内外面から胴部上位はロクロナデ、胴部下位から底部外面ロクロケズリ。底部外面の摩擦によるすり減り著しい。
44 163	須恵器 横瓶	井戸SE9650 井戸埋土A3	478	QP65	口径10.4 胴部 最大径28.8 器高18.4	灰	硬	略定形、口縁端部一部欠。2mm以下の石英、長石含む。胴部側面1箇所に円盤閉塞。胴部体面はタタキ痕残る。胴部内外面はナデのみ。胴部内外面に重ね焼き痕、内面に火焼あり。
45 164	須恵器 皿F	坪内道路 北側溝 SD9662下層	488	QJ70	口径 a:17.8 b:17.5 器高2.85	灰	やや軟	口縁残存率1/3。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。底部内面から口縁部外面にかけてロクロナデ。底部外面はヘラキリ長ナデ。口縁部内外面に重ね焼き痕、内面に火焼あり。
45 165	須恵器 密A	坪内道路 北側溝 SD9662	488 478	QJ66 QK70	推定口径 a:14.0 b:13.8 推定器高 18.15	灰	硬	胴部以下残存率4/5、胴部片は僅少。4mm以下の石英、長石、黒色粒子含む。底部外面のみロクロケズリ、他はロクロナデ。胴部に降灰あり、一部釉化。
45 166	土師器 杯A	坪内道路 北側溝 SD9661	488	QM67	口径 a:20.6 b:20.4 器高3.6	淡褐色	硬	口縁部残存率1/4。1mm以下の石英、長石、黒色粒子含む。器表面劣化。
45 167	須恵器 鉢A 転用規	坪内道路 北側溝 SD9661	478	QM65	口径 a:20.8 b:20.3 器高*9.0	灰	硬	底部欠、口縁部残存率1/8。内面はロクロナデ、外面の口縁端部から7cm程度ヘラミガキ、以下ヘラケズリ。内面は磨滅、黒付着。
45 168	須恵器 杯B蓋	南北溝 SD10048	491	PT68-69	口径 a:11.8 b:11.7 器高1.7	青灰色	硬	定形品。1mm以下の細かい石英、長石、黒色粒子含む。内外面ともロクロナデ。胴部外面に重ね焼きの滑着残る。
45 169	須恵器 杯A	南北溝 SD10048	491	PT68	口径 a:13.1 b:12.9 器高3.5	灰白	硬	口縁部残存率1/16。4片のうち2片は接合しないが同一個体と判断。ごく細かい細かい石英、長石、黒色物質(重炭)含む。内面はロクロナデ、外面はロクロケズリ。内面は磨滅、黒付着。
45 170	須恵器 杯A	南北溝 SD10048	491	PT68	口径 a:16.0 b:15.9 器高3.2	明灰	硬	底部残存率1/8。1mm以下のごく細かい石英、長石と黒色粒子を多く含む。内外面ロクロナデ。内外面に火焼あり。
45 171	須恵器 密蓋	南北溝 SD10048	491	PT68	口径 a:21.6 b:20.4 器高3.8	淡灰	硬	口縁部残存率1/3。1mm以下のごく細かい石英、長石、黒色粒子含む。胴部外面はロクロケズリ、側面から内面はロクロナデ。胴部外面に降灰。
45 172	須恵器 杯A	三条条間 北小路 北側溝 SD9671	495	PO77	口径 a:14.6 b:14.5 器高3.4	暗褐	硬	底部残存率1/2。1mm以下のごく細かい石英、長石含む。底部外面はロクロケズリ、口縁部外面から内面はロクロナデ。内外面に火焼あり。
45 173	須恵器 杯A	三条条間 北小路 北側溝 SD9671	495	PO73	口径 a:14.8 b:14.7 器高3.4	淡灰	軟	口縁部残存率1/10。2mm以下のごく細かい石英、長石、黒色粒子、褐色粒子多く含む。内外面ロクロナデ。
45 174	須恵器 杯B蓋	三条条間 北小路 北側溝 SD9671	495	PO73	口径 a:14.9 b:14.8 器高3.6	淡灰	軟	胴部残存率1/4。2mm以下のごく細かい石英、長石、黒色粒子含む。胴部外面はロクロケズリ、内面はロクロナデ。
45 175	土師器 鉢C	三条条間 北小路 北側溝 SD9671	495	PO68	口径 a:14.4 b:14.0 器高5.6	橙	軟	底部残存率1/6。ごく細かい石英、長石、黒色粒子含む。器表面の残存状況不良のため、観察できず。
45 176	須恵器 密Q	三条条間 北小路 北側溝 SD9671下層	478	PO66	胴部 最大径11.6 器高*6.8	淡灰	硬	残存率1/4程度、胴部欠。ごく細かい石英、長石、黒色粒子含む。胴部内外面ロクロナデ、底部はヘラキリ。
45 177	土師 (495-005)	三条条間 北小路 北側溝 SD9671	495	PO74	残存長10.0	黄褐	硬	胴部、四脚、尾部欠。5mm以下の石英、長石、赤色砂粒、タナリ塵多く含む。全体的に手捏成形。
45 178	須恵器 環状瓶	三条条間 北小路 北側溝 SD9671	495	PO70	残存長2.6	灰褐	硬	残存率1/8程度。取手、胴部欠。ごく細かい石英、長石多く含む。粘土粒を折り返した接合線が残る。外面両面に沈線、側面に自然釉。

資料 1-11

PLNo.	種類・器種	遺構番号	次数	出土 グリッド	法量 (cm) (●は残存)	色調	焼成	観察
45 179	須恵器 盤	三条条間 北小路 南側溝 SD9671下層	478	PO65	口径 a:44.0 b:43.0 器高●8.2	灰	硬	細かい石英、長石含む。口縁部内外面はロクロナデ、底部外面はロクロケズリ。把手は手捏ね成形後、貼り付け。
45 180	須恵器 杯B蓋	三条条間 北小路 南側溝 SD9672下層	495	PM76	口径 a:17.8 b:17.6 器高●2.1	灰	硬	接合しないが2片、同一個体。口縁部残存率3/4、つまみ穴、ごく細かい石英、長石、2mm以下の黒色粒子含む。頂部内面はロクロナデ、頂部外面は上位がロクロケズリ。頂部外面に降灰。
45 181	須恵器 杯B蓋 転用硯	三条条間 北小路 南側溝 SD9672	495	PM79	口径 a:21.0 b:20.6 器高2.0	淡青灰	硬	口縁部残存率1/2。ごく細かい石英、長石、2mm以下の黒色粒子含む。頂部内面ロクロナデ。火ぶくれあり。頂部内面は磨滅。
45 182	須恵器 杯B	三条条間 北小路 南側溝 SD9672	495	PL72	口径 a:19.6 b:19.5 器高6.4	(外面) 青灰 (内面) 明橙	やや軟	底部残存率1/6。1mm以下の石英、長石、黒色粒子、赤褐色粒子含む。内外面ロクロナデ。底部外面に重ね焼きの痕跡。
45 183	須恵器 杯B	三条条間 北小路 南側溝 SD9672	495	PM76	口径 a:26.6 b:23.5 器高●6.4	灰	やや軟	底部残存率1/6。ごく細かい石英、長石、黒色粒子含む。内外面ロクロナデ。
45 184	須恵器 羹A	三条条間 北小路 南側溝 SD9672	495	PM67	口径 a:24.8 b:23.6 器高●6.0	灰白	やや軟	口縁部残存率1/3、胴部以下欠。2mm以下の石英、長石、灰色砂粒、黒色粒子多く含む。胴部内面は同心円当て具痕、外面は格子タタキ、頸部内外面はロクロナデ。
45 185	須恵器 甕足内面 硯 (495-002)	包含層	491	PR68	外径径 a:17.5 b:17.0 器高4.9	淡褐灰	硬	残存率1/8。破表面に自然釉、割棄焼成。復元脚数16。1mm以下の石英、長石、黒色粒子多く含む。全体的にロクロナデ。
45 186	須恵器 甕M (灯火器) (495-001)	包含層	495	PO70	胴部 最大径6.8 器高●5.8	淡青灰	硬	胴部残存率1/2、胴部欠。1mm以下の石英、長石含む、黒色粒子やや多く含む。内外面はロクロナデ。底部はヘラキリ。胴部外面に降灰。頸部が欠損する部分に油煙付着。
45 187	須恵器 杯B蓋 (転用硯)	包含層	515		口径 a:17.2 b:17.0 器高2.6	灰	硬	ほぼ定形品。ごく細かい石英、長石含む。頂部内面中央は不定方向ナデ、内面外周部から外面中位までロクロナデ。外面上位にロクロケズリが観察できる。外面に火ぶくれ、降灰、火傷あり。内面は黒直と磨滅あり。
45 188	須恵器 杯B蓋 (転用硯)	包含層	522		口径 a:15.4 b:16.0 器高2.0	灰	硬	口縁部残存率1/3。ごく細かい石英、長石、黒色粒子含む。頂部外面上位のみロクロケズリ、以下ロクロナデ。口縁部部に沿って降灰(上)に載せた器の復元径14.8cm。内面に黒直あり。
45 189	須恵器 杯B蓋 (墨書土器 ・転用硯) (495-017)	包含層	495	PN78	口径 a:16.4 b:16.3 器高1.3	淡青灰	硬	残存率は口縁部で7/8。ごく細かい石英、長石、黒色粒子、雲母含む。頂部内外面ロクロナデ。頂部外面に墨書。内面中央部に黒直あり、磨滅。
45 190	須恵器 杯B蓋 (墨書土器 ・転用硯) (495-016)	包含層	495	PP78	口径 a:18.4 b:18.2 器高●2.3	淡黄褐	硬	口縁部残存率3/4。頂部にはほぼ定形だが、つまみ穴、ごく細かい石英、長石、黒色粒子、雲母、2mm以下の黒色粒子(鉄分●)含む。頂部内面は不定方向ナデ。口縁部内外面はロクロナデ。器壁が最も厚い部分のみ約2cm程度ロクロケズリ、以上はロクロナデ。頂部外面に墨書。内面中央部は磨滅。
45 191	須恵器 杯または皿 (墨書土器 ・転用硯) (495-014)	包含層	495	PL76	残存長6.0 厚0.7	淡灰	硬	底部片のみ。外面はヘラキリ。石英、長石含む。内面は磨滅。







資料 2 瓦計測表

軒丸瓦計測表










	産 地	内 区					外 区				全 長	玉 長	出 土 点 数	%	
		中 層 径	蓮 子 数	弁 区 径	弁 幅	弁 数	内 縁 幅	外 縁 文 様	外 縁 高	外 縁 文 様					
6133M			1+6			T16	30	14	S16	16	8				
6133P			1+4			T16	32	14	S16	18	9				
6142A		152	26	1+6	78	25	T13	37	S	20	4	LV	1	1.1	
6225A		172	71	1+8	115	22	F8	29	K	17	6	RV26	1	1.1	
6231B				1+6			F8	38	S34	13	3		1	1.1	
6233A				1+4+8		25	F8	12	S32				2	2.3	
6233Ba				1+4+8		23	F8	27	S32	14	8		3	3.5	
6271A				1+5+9			F6		S32			MV	1(2)	1.1 (2.3)	
6273D				1+5+9		26	F8		S40			RV64	1(3)	1.1 (2.3)	
6275A		178	57	1+4+12	104	24	F8	37	S43	22	7	LV32	1	1.1	
6275B		177	54	1+4+8	106	25	F8	36	S39	18	9	LV22	2	2.3	
6275I				1+4+8		26	F8	39	S32	23	13	LV32	1	1.1	
6279B				1+6		23	F8		S28			LV28	1	1.1	
6281Ba		(172)	59	1+8+8	104	18	F8	34	S32	16	12	LV37	2	2.3	
6282Ba		166	48	1+6	86	13	F8	42	S32	21	9	LV24	7(9)	8.1 (10.5)	
6284C				1+6	90	23	F8	21	S32			LV16	1	1.1	
6311Bb				1+6		25	F8	18	S26			LV26	1	1.1	
6316B				1+8	92	25	F8	14	S24			LV27	3	3.5	
6316C		142	32	1+4	86	26	F8	28	S20	15	9	LV	5	5.8	

T-単弁 F-複弁 S-珠文 K-圏縹 LV-凸縁彫文 MV-面透彫文 RV-凸彫文

()は種別不明を加えたもの

	直徑	内 区					外 区				全長	玉縁長	出土点数	%	
		中厚径	蓮子数	弁区径	弁幅	弁数	外区広	内 縁		外 縁					
								幅	文様	幅					高
6316Da		50	1+4		25	F9	25	13	S17	12	9	LV		1	1.1
6316Db		157	50	1+8	104	25	F9	25	13	S17	12	9	LV	1	1.1
6316Eb		37	1+8	101	29	F8		15	S16			LV	3	16 (19)	18.6 (22.1)
6316G		151	43	1+7	98	27	F8	25	14	S16	11	7	LV	1	1.1
6316O		36	1+8		25	F8		13	S16			LV	1	1.1	
6316V		32	1+5			F8			S			LV	1	1.1	
											型式不明	29	33.7		
											総計	75 (86)	87.2 (100.0)		

軒平瓦計測表

	瓦 当 面											全長	額の形態			出土点数	%	
	上弦幅	弧深	下弦幅	厚さ	内区厚さ	内区文様	上外区厚さ	上外区文様	下外区厚さ	下外区文様	幅区		脇区文様	直	曲			段
6641 C				51	23	HK	12	S23	12	LV20	14	LV5			○	2	5.4	
6641 G				57	30	HK	11	S19	11	LV23		LV5			○	1	2.7	
6661 C				64	30	KK		GS17		LV25		LV ₁ L ₄ R ₃			○	1	2.7	
6700 A						KK		S13	10	S11		S ₁ L ₄ R ₃			○	1	2.7	
6710 C				57	23	KK	10	S13	9	S11	13	S3		○		1	2.7	
6711Aa				52	18	KK	12	S20	13	S18	13	S3		○		1	2.7	
6711Ab				55	17	KK	15	S20	12	S18	13	S3		○		1	2.7	
6721 C		264	45	286	34	23	KK	8	S26	7	S32	6		○		14(16)	37.8(43.2)	
6732Fb		283	56	299	69	33	KK	13	S9	12	S9	11	S3	92	○	1	2.7	
											型式不明	11	29.7					
											総計	34 (37)	91.9 (100.0)					

KK-均整唐草文 HK-偏行唐草文

S-珠文 GS-杏仁形珠文 LV-凸線踏南文

凡例

- 一、この出土木簡(釈文三抄)には、第四七八次調査で検出した井戸SE九六五〇の下端井戸枠内から出土した木簡の釈文を掲げる。
- 一、木簡の釈文は、基本的に「平城宮発掘調査出土木簡概報(四十二)」「(二〇一一年)」において略報告したものと同様である。
- 一、木簡は内容別に配列し、1から10までの通し番号を付した。
- 一、編者において加えた文字には、左記の括弧を施した。括弧は原則として右傍に加えたが、一部左傍に加えたものもある。
- (一) 校訂に関する註のうち、本文に置き換わるべき文字を含むもの。
- 一、本文に加えた符号は次の通りである。
- □ □ □ 木簡の表裏に文字がある場合、その区別を示す。
- □ □ □ 欠損文字のうち字数の確認できるもの。
- □ □ □ 欠損文字のうち字数が数えられないもの。
- カ 編者が加えた註で、疑問が残るもの。
- 一、釈文下の上段のアラビア数字は、木簡の法量(長さ・幅・厚さ)を示す。単位はmmで、いずれも最大値である。欠損しているもの、および二次的な整形を受けている場合は、既存部分の法量を括弧付きで示した。なお、長さとは幅は、木簡の文字の方向による。
- 削屑については、法量の表記を省略した。
- 一、法量に続く三桁のアラビア数字は、木簡の型式番号を示す。当研究所で用いている型式番号は次の通りである。
- (01)型式 長方形の材(方頭・圭頭などもこれに含める)のもの。
- (02)型式 一方が方頭で、他頭は折損・腐蝕などによって原形の失われたもの。原形は「011・015・023・041・051」型式のいずれかと推定される。
- (021)型式 小型矩形のもの。
- (022)型式 小型矩形の材の一端を圭頭にしたもの。

- (03)型式 長方形の材の両端の左右に切り込みを入れたもの。
- (031)型式 長方形の材の一端の左右に切り込みを入れたもの。
- (032)型式 長方形の材の一端の左右に切り込みを入れ、他端を失らせたもの。
- (033)型式 長方形の材の一端の左右に切り込みがあるが、他端は折損・腐蝕などによって原形の失われたもの。原形は、「031・032・033・033」型式のいずれかと推定される。
- (034)型式 長方形の材の一端の左右を削り、羽子板の柄状に作ったもの。
- (035)型式 長方形の材の一端の左右を削り、羽子板の柄状にし、左右に切り込みをもつもの。
- (036)型式 長方形の材の一端の左右を削り、羽子板の柄状にしているが、他端は折損・腐蝕などによって原形の失われたもの。原形は、「031・033」型式のいずれかと推定される。
- (037)型式 長方形の材の一端を失らせたもの。
- (038)型式 長方形の材の一端を失らしているが、他端は折損・腐蝕などによって原形の失われたもの。原形は、「033・034」型式のいずれかと推定される。
- (039)型式 用途の明瞭な木製品に墨書のあるもの。括弧内に具体的な用途を注記する。
- (040)型式 用途未詳の木製品に墨書のあるもの。
- (041)型式 折損・割裁・腐蝕その他によって原形の判明しないもの。
- (042)型式 削屑。
- 一、型式番号の下には、木簡が出土した層位を表記した。いずれも井戸SE九六五〇の下端井戸枠(六角形構模板組部分)内からの出土で、井戸埋土Aが上層、井戸埋土Bが中層、井戸埋土Cが下層である(第50章図76)。
- 一、出土層位の下には、木簡の写真を掲載した図版の番号を表記した。

資料 3

出土木簡积文（抄）

報告書抄録

ふりがな	へいじょうきょうさきょうさんじょういちぼういち・に・はちつばはくつちょうさほうこく							
書名	平城京左京三条一坊一・二・八坪発掘調査報告							
副書名								
巻次								
シリーズ名	奈良文化財研究所学報							
シリーズ番号	第103冊							
編著者名	今井晃樹、山崎有生、小池伸彦、神野 恵、大澤正吾、林 正憲、山本祥隆、浦 蓉子、芝 康次郎、星野安治、バンドリ スタルシャン (株式会社 バレオ・ラボ)、杉山真二 (株式会社 古環境研究センター)、金原正子・金原美奈子 (一般社団法人 文化財科学研究センター)、鈴木瑞穂 (日鉄テクノロジー)、高橋 敦 (古生態研究所)							
編集機関	独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所							
所在地	〒630-8577 奈良県奈良市二条町2丁目9番1号 TEL:0742-30-6733							
発行年月日	令和6年(2024)3月22日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
へいじょうきょうさきょう 平城京跡	ならけん 奈良県 ならし 奈良市 にじょうちゅう 二条大路南	29201	05C-0094	34° 41' 09"	135° 47' 43"	2010.12.8) 2015.7.21	のべ 11,318㎡	平城宮いざ ない館建設 事業にとも なう発掘調 査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
平城京左京 三条一坊一 ・二・八坪	古墳・都城 ・生産遺跡	弥生・古墳・ 奈良・平安	溝・土坑・古墳・ 周濠・塀・鍛冶 工房・炉跡・輪 座跡・金床跡・ 工房覆屋・掘立 柱建物・環・柱 穴列・井戸・井 戸屋形・道路・ 道路側溝・瓦溜・ 自然流路	土器・土師器・ 須恵器・埴輪・ 軒瓦・丸瓦・ 平瓦・道具瓦・ 木簡・木製品・ 鉄釘・銭貨・ 石鏃・輪羽口・ 金床石・砥石・ 鉄滓・井戸部 材・植物遺体	当該遺跡は、奈良時代初頭の 平城宮・京造営期に鉄鍛冶工 房が造営され、715年以降は、 工房が廃絶され、朱雀門前の 広場として造り替えられたこ とがあきらかになった。また、 弥生時代には付近に集落が あったことがうかがわれ、古 墳時代には、小規模な古墳が 存在していた。			

令和6年(2024)3月11日 印刷

令和6年(2024)3月22日 発行

平城京左京三条一坊一・二・八坪 発掘調査報告

奈良文化財研究所学報第103冊

〒630-8577

著作権所有 奈良市二条町2丁目9番1号
発行者 独立行政法人 国立文化財機構
奈良文化財研究所

〒635-0143

印刷者 奈良県高市郡高取町車木215
岡村印刷工業株式会社

ISBN 978-4-911002-19-3

